

京都市
子育て支援に関する市民ニーズ調査
【結果報告書】
（概要版）

令和元年6月

京都市

1 調査概要

(1) 目的

小学校入学前及び小学生の子どもを養育する家庭の子育ての状況、子どもや子育て支援に関するニーズを把握し、今後の本市の子育て支援施策の充実に向けた基礎資料とすること。

(2) 調査設計

調査対象者：京都市内在住の小学校入学前児童の保護者（小学校入学前児童調査）

京都市在住の小学生児童の保護者（小学生児童調査）

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

調査期間：平成30年9月7日～9月21日

調査方法：郵送による配布・回収

(3) 実施状況

		調査対象者（配布数）	有効回収数	有効回収率
小学校入学前児童調査		6,500件	3,191件	49.1%
小学生児童調査		6,500件	3,202件	49.3%
（参考）	平成25年調査	小学校入学前児童調査	3,008件	46.3%
		小学生児童調査	2,649件	40.8%
	平成20年調査	小学校入学前児童調査	2,742件	45.0%
		小学生児童調査	1,747件	41.6%

(4) 報告書の見方

- ・ 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- ・ 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ・ 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- ・ 設問によっては、結果を詳細に分析するため、クロス集計表を掲載しています。

2 主な調査結果

※ 以下「小学校入学前児童の保護者」の回答は、「小学校入学前」と、「小学生児童の保護者」の回答は、「小学生」と記載しています。

(1) 子育て家庭の状況

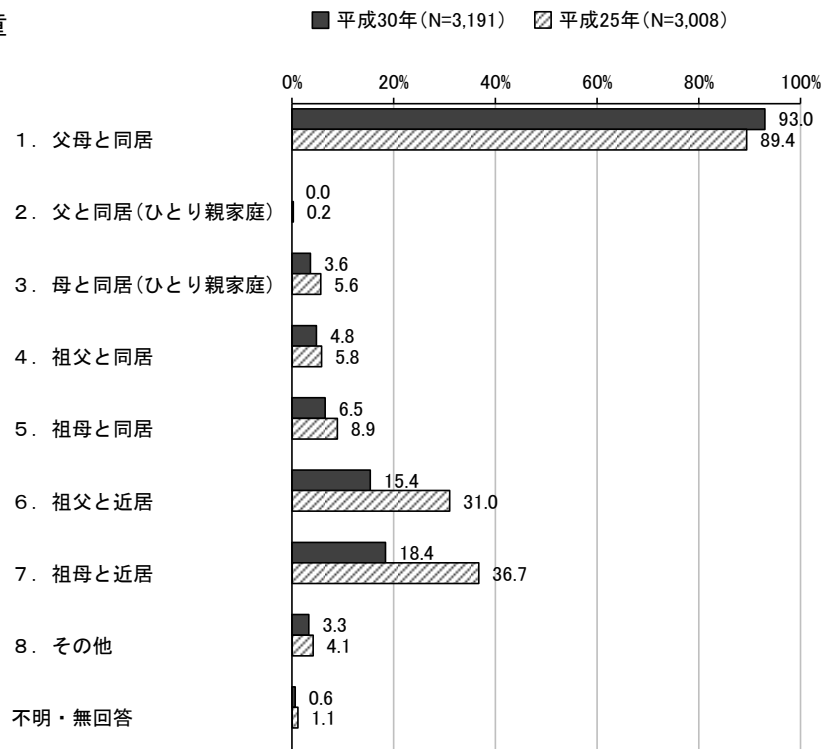
○ 小学校入学前・小学生

ア 子どもと家族の同居・近居の状況（小学校入学前：問5(1)，小学生：問5(1)）

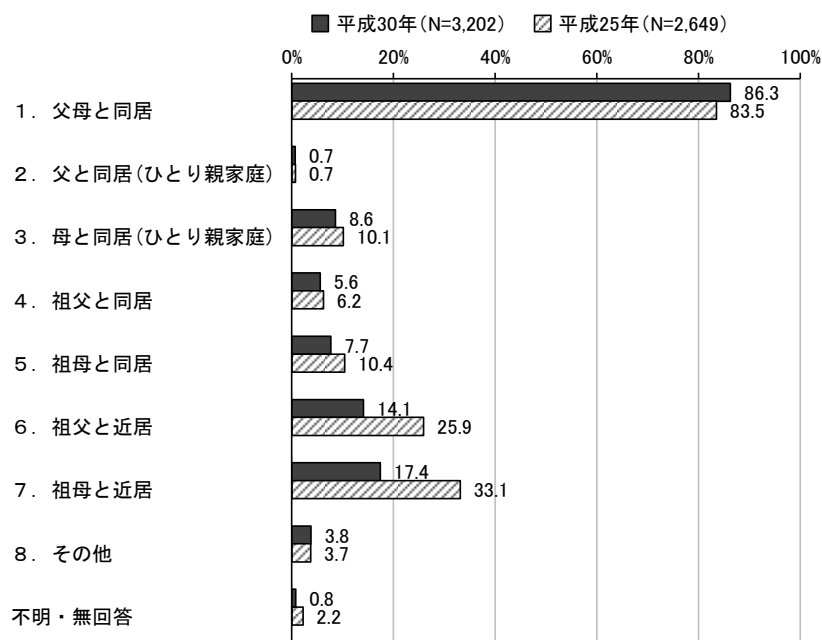
小学校入学前，小学生ともに「父母と同居」の割合が9割前後，「祖母と近居」が2割弱，「祖父と近居」が1割台半ばとなっています。

祖父母と近居の割合が前回調査よりも減少しています。

■ 小学校入学前児童



■ 小学生児童



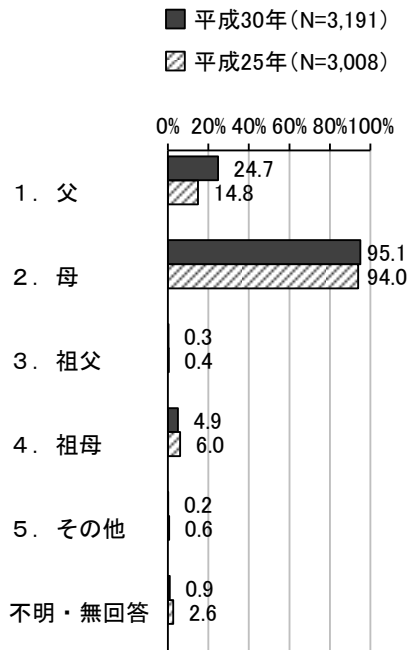
イ 子どもの育児や家事等への関わりの状況（小学校入学前：問10，小学生：問10）

小学校入学前では、すべてにおいて母親が最も関わっており、父親については、前回調査よりも関わりの割合が少しずつであるが上昇しています。

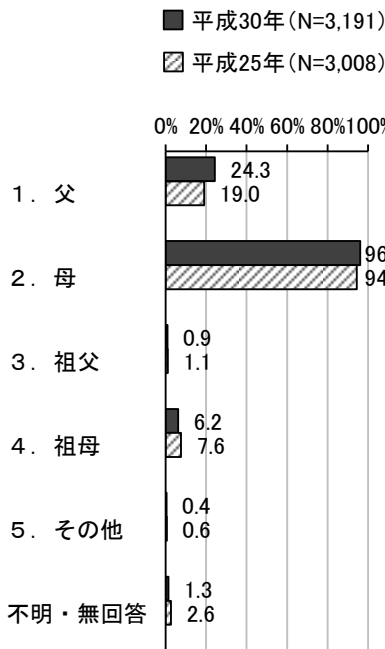
父親の関わりでは、特に入浴や遊び相手、しつけへの関わりが高くなっており、小学生では、入浴や着替えについては、子ども自身が行う割合が高くなっていきます。

■小学校入学前児童

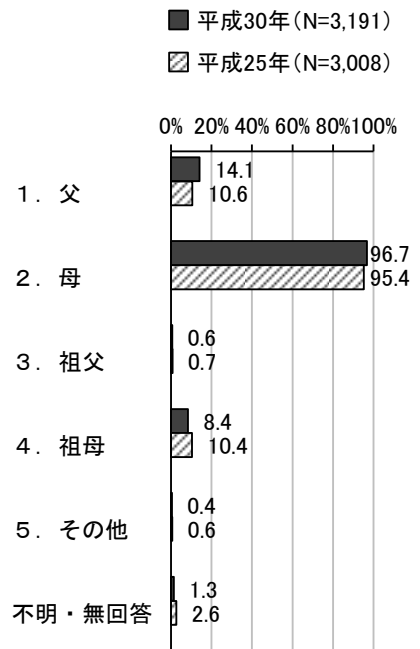
①洗濯をする



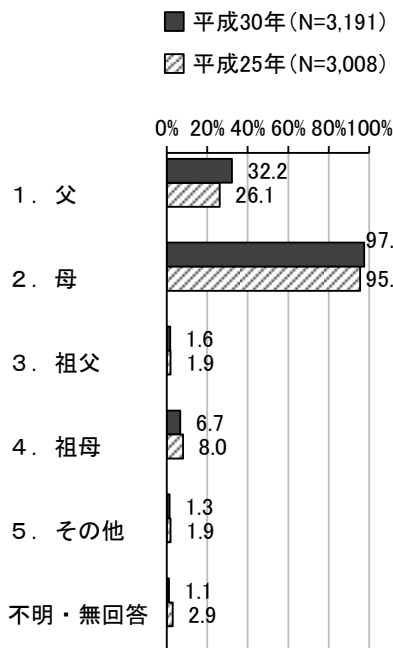
②食料品等の日常的な買い物をする



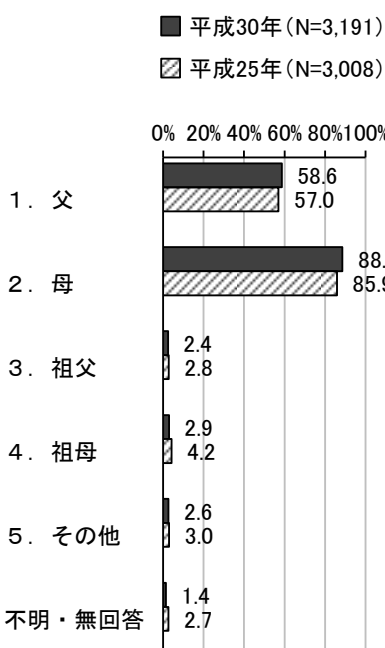
③家族や子どもの食事をつくる



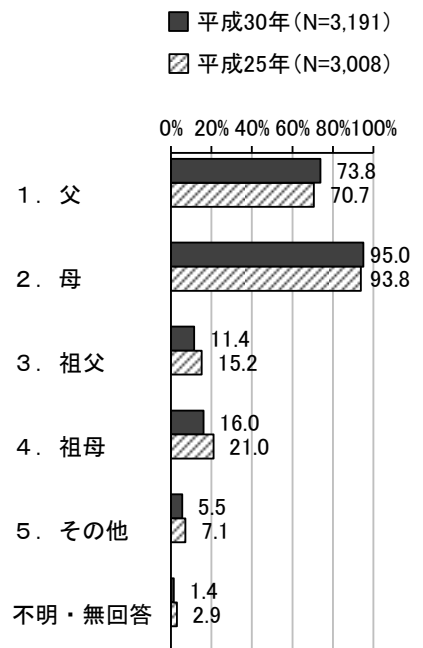
④子どもに食事を食べさせる



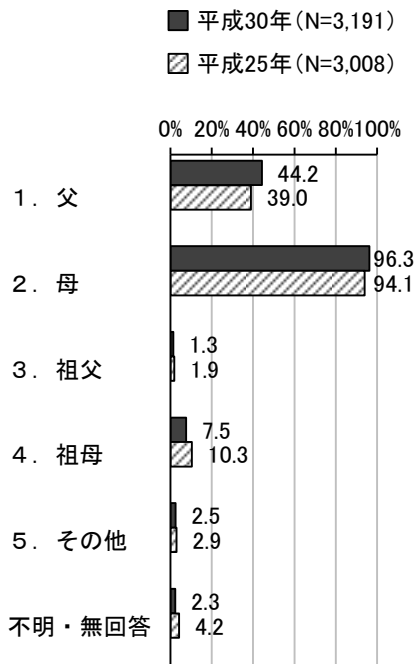
⑤子どもを風呂に入れる



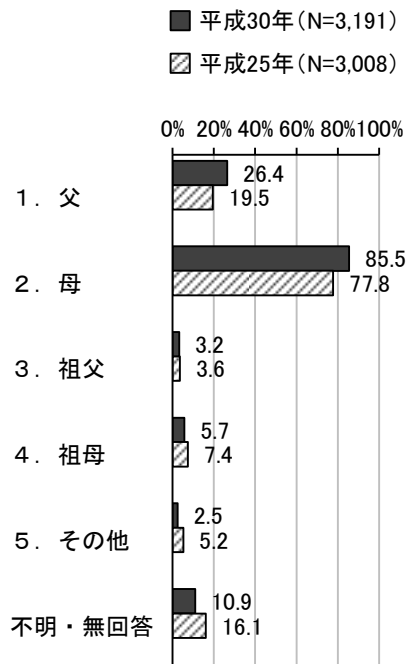
⑥子どもと遊ぶ



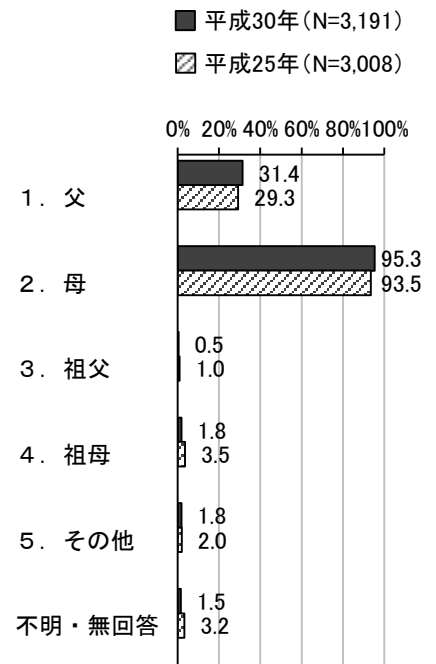
⑦子どもの衣類(おむつ)を替える



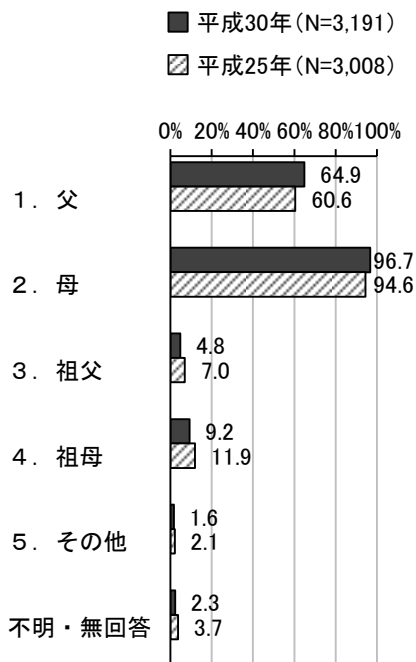
⑧幼稚園・保育施設等や習い事・塾等の送り迎えをする



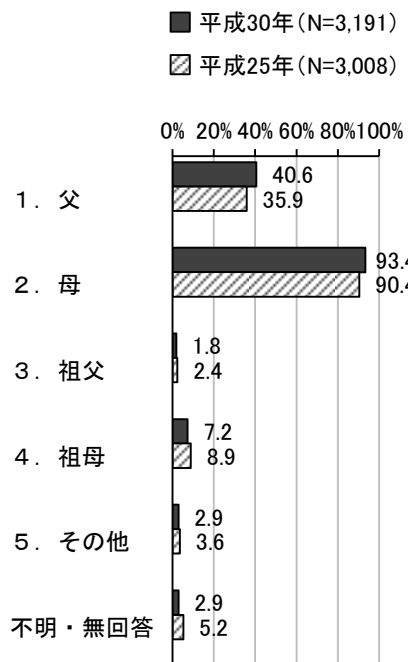
⑨子どもを寝かしつける



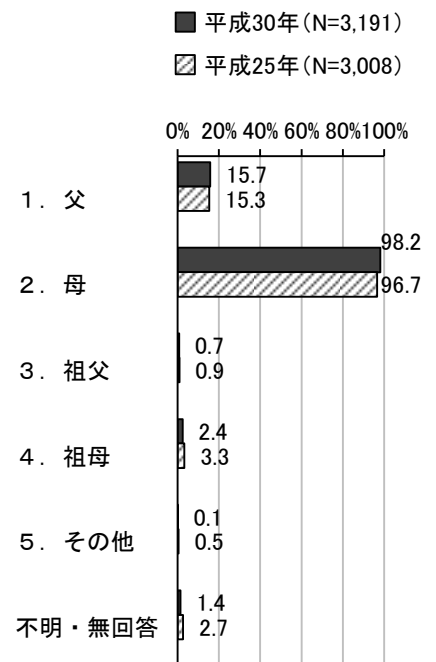
⑩子どもをしつける



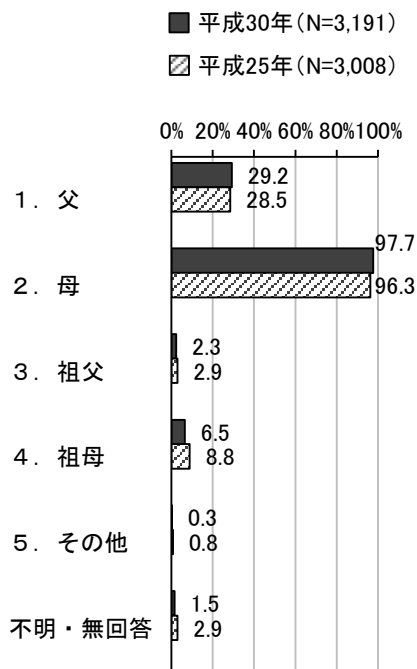
⑪子どもに本を読み聞かせる



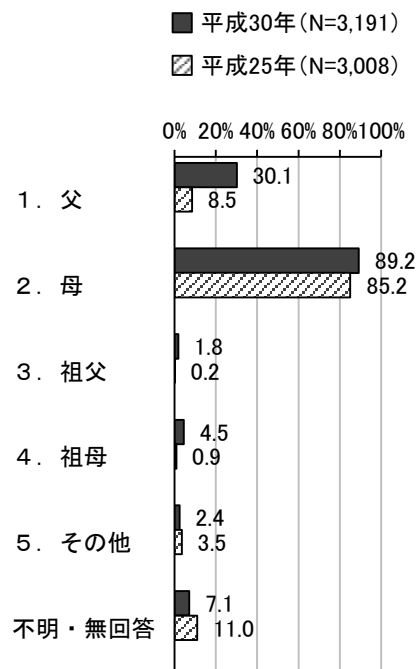
⑫予防接種や健診に連れて行く



⑬子どもが病気の際に看病したり
病院に連れて行ったりする

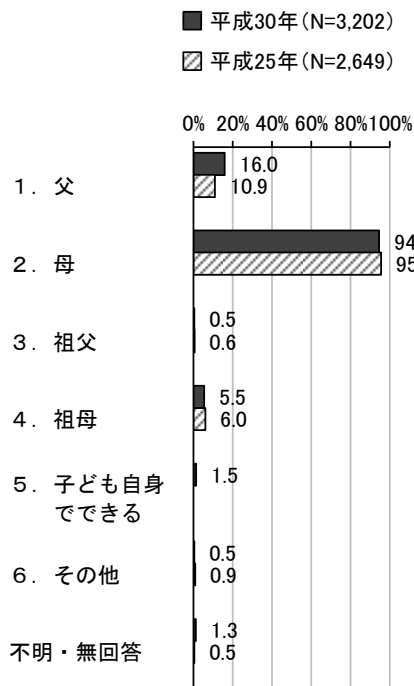


⑭子ども会や子育てサークル、町内会や
地藏盆等の子どもに関する地域活動に
参加する

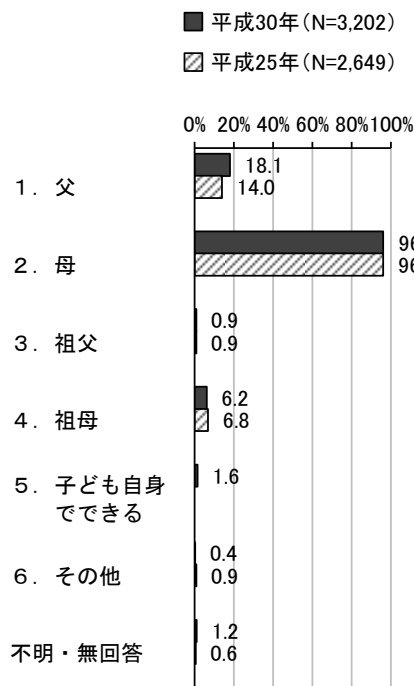


■小学生児童

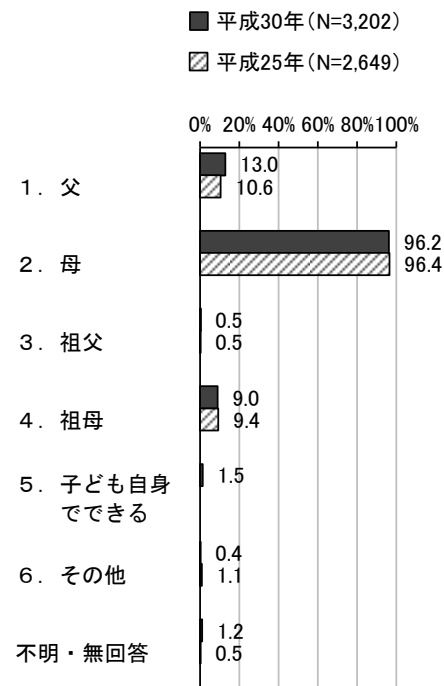
①洗濯をする



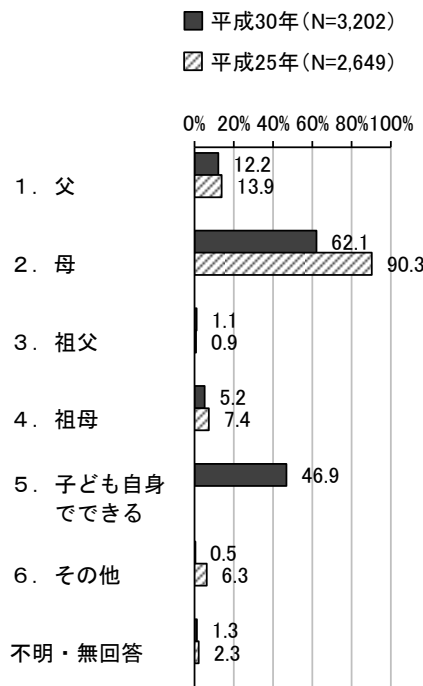
②食料品等の日常的な
買い物をする



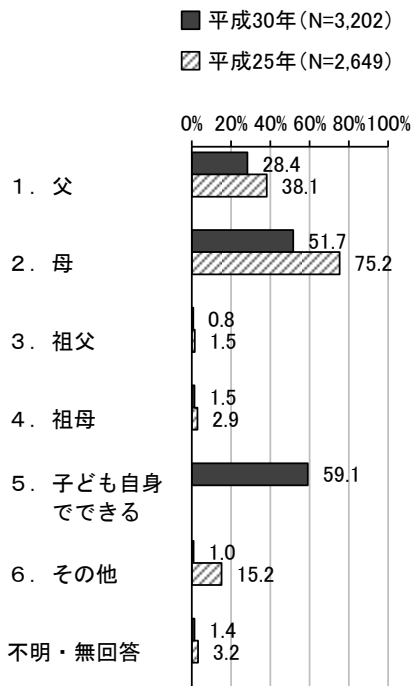
③家族や子どもの食事をつくる



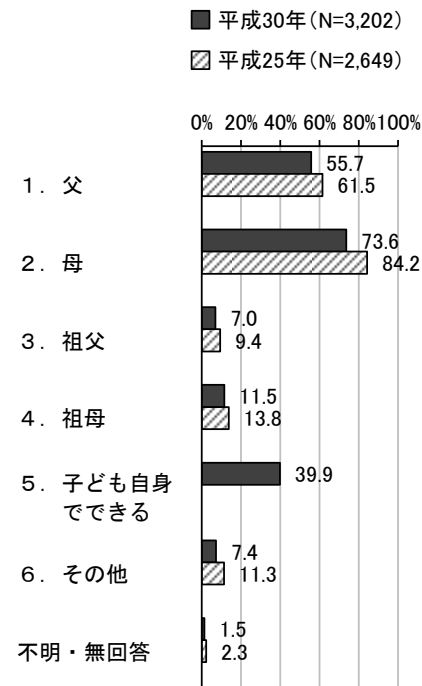
④子どもに食事を食べさせる



⑤子どもを風呂に入れる

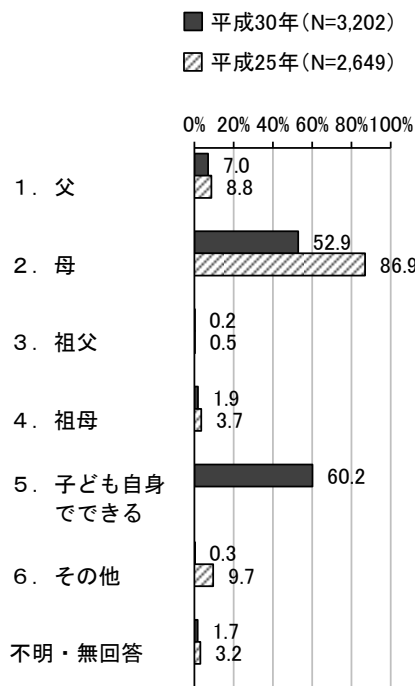


⑥子どもと遊ぶ

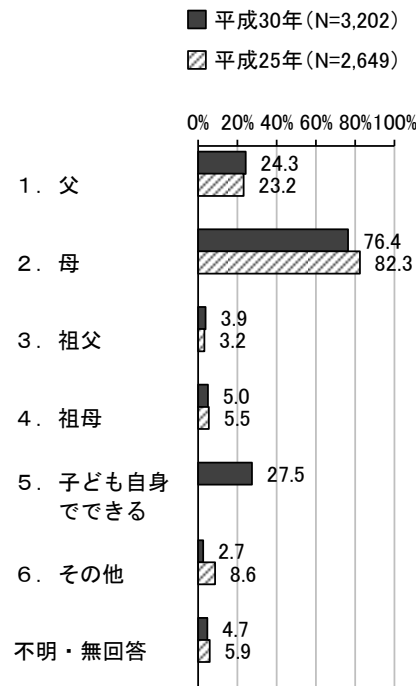


※「5. 子ども自身でできる」は平成30年のみの選択肢

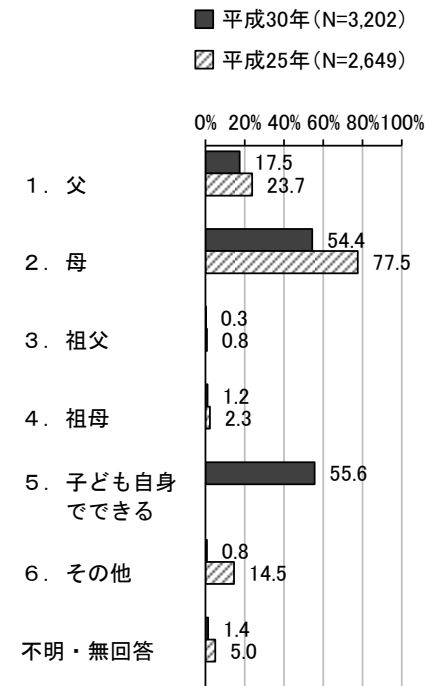
⑦子どもの衣類を替える



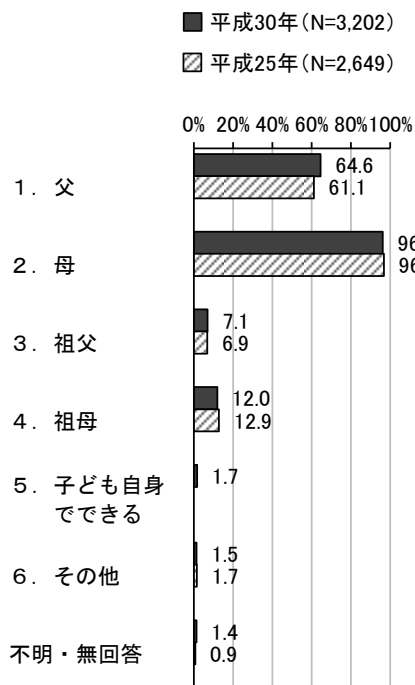
⑧学童クラブや習い事、塾等の
送り迎えをする



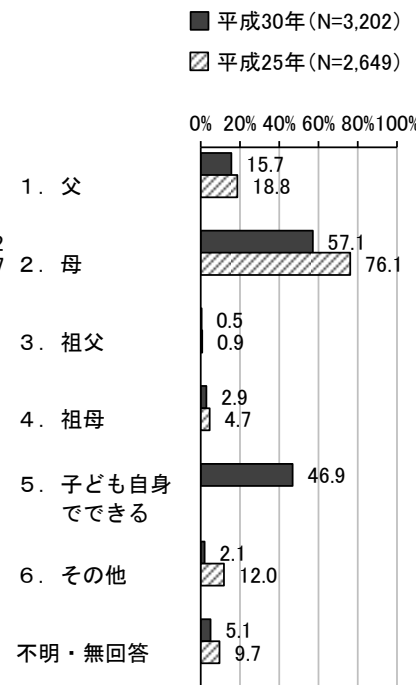
⑨子どもを寝かしつける



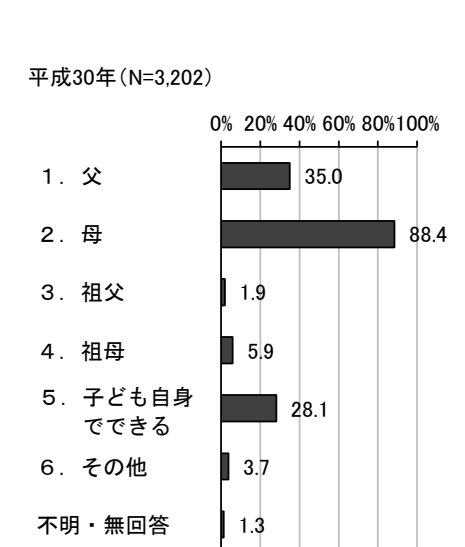
⑩子どもをしつける



⑪子どもに本を読み聞かせる

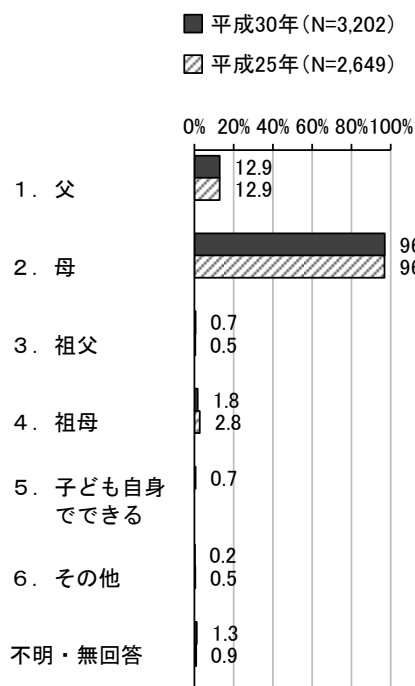


⑫子どもの宿題や勉強を見る

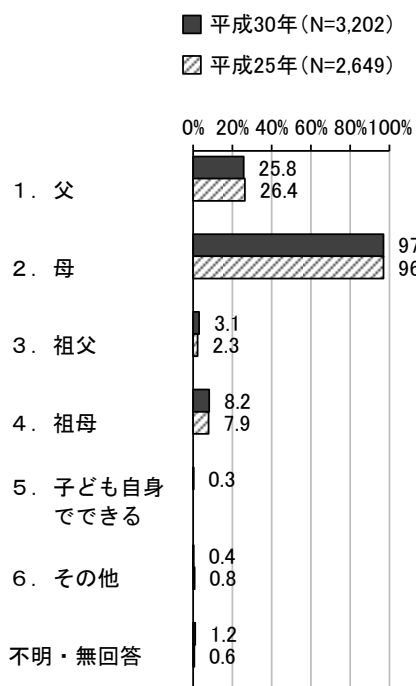


※「5. 子ども自身でできる」は平成30年のみの選択肢

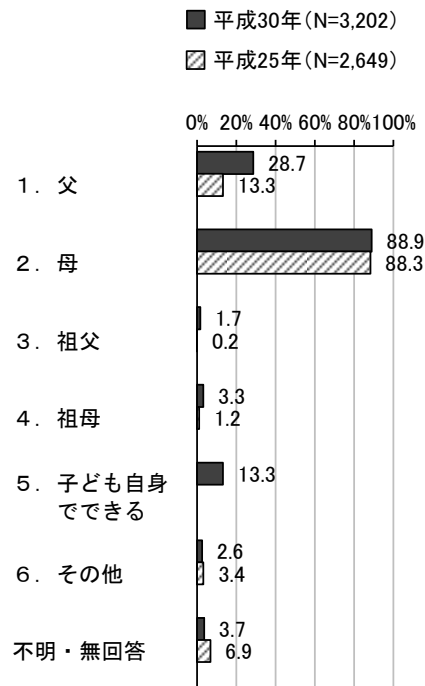
⑬ 予防接種や健診に連れて行く



⑭ 子どもが病気の際に看病したり
病院に連れて行ったりする



⑮ 子ども会や子育てサークル、
町内会や地蔵盆等の子どもに
関する地域活動に参加する



※「5. 子ども自身でできる」は平成30年のみの選択肢

ウ 子育てに対する気持ち

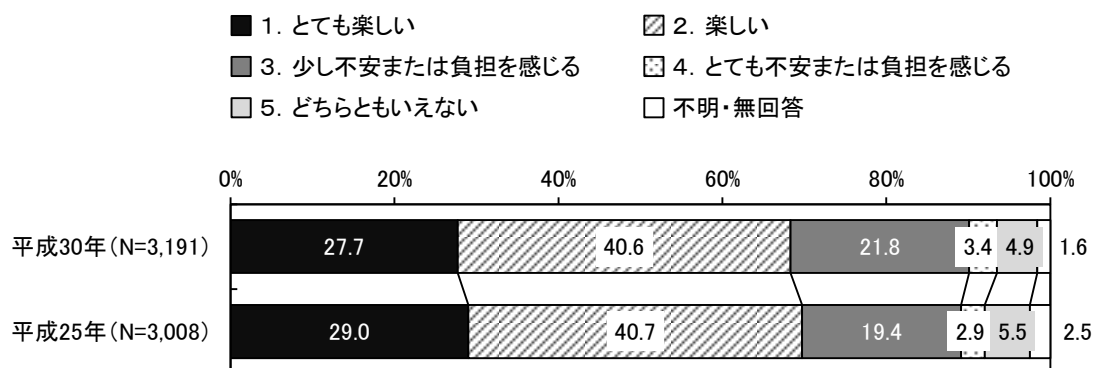
子育てをしている今の気持ち（小学校入学前：問 25，小学生：問 20）では、「楽しい」の割合が小学校入学前では7割弱，小学生では6割弱となっており、「不安・負担を感じる」が小学校入学前では2割台半ば，小学生では3割程度となっています。

子育てで楽しい，良かったと感じること（小学校入学前：問 26，小学生：問 21）では，小学校入学前，小学生ともに「子どもの成長・発達に感動した」の割合が9割前後となっています。

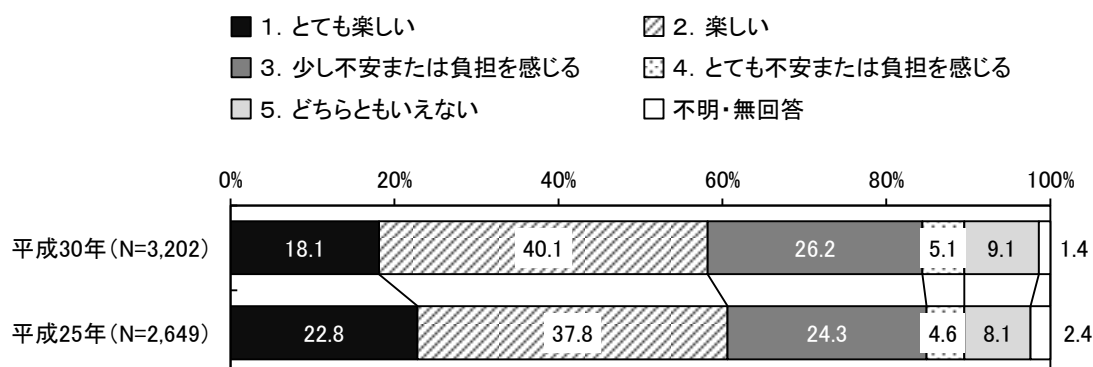
また，子育てで日頃感じる不安（小学校入学前：問 27，小学生：問 22）では，小学校入学前，小学生ともに「子どもの教育費」「子どもの将来」が多く挙げられています。

【子育てをしている今の気持ち】

■小学校入学前児童

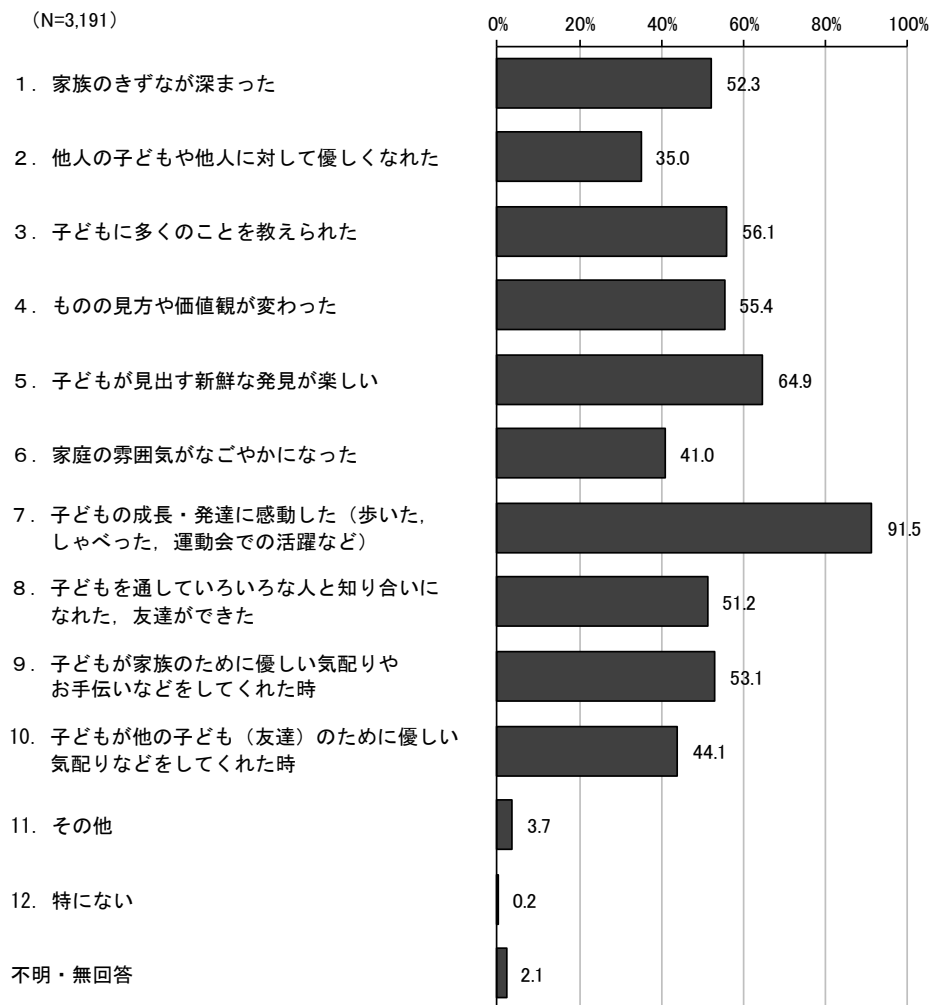


■小学生児童



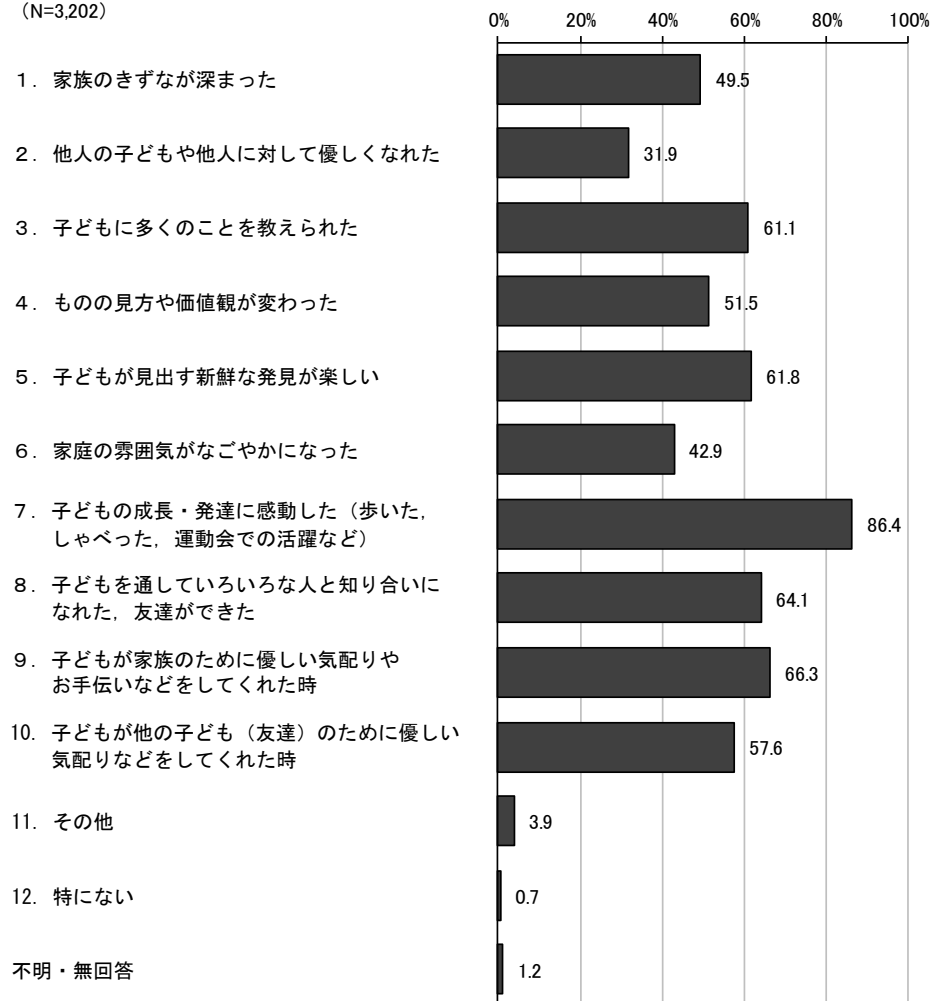
【子育てで楽しい、良かったと感じること】

■小学校入学前児童



■小学生児童

(N=3,202)

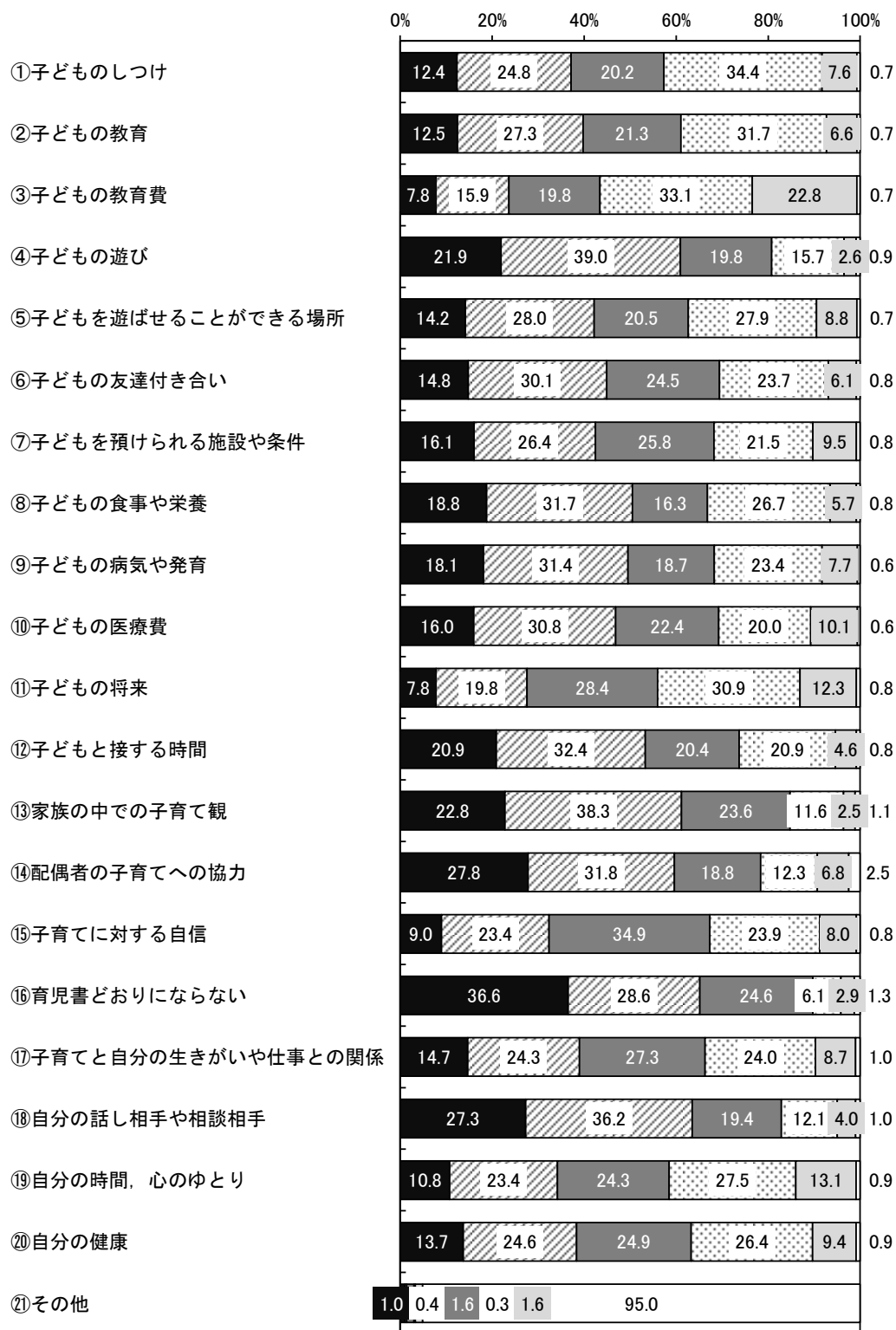


【子育てで日頃感じる不安】

■小学校入学前児童

平成30年(N=3,191)

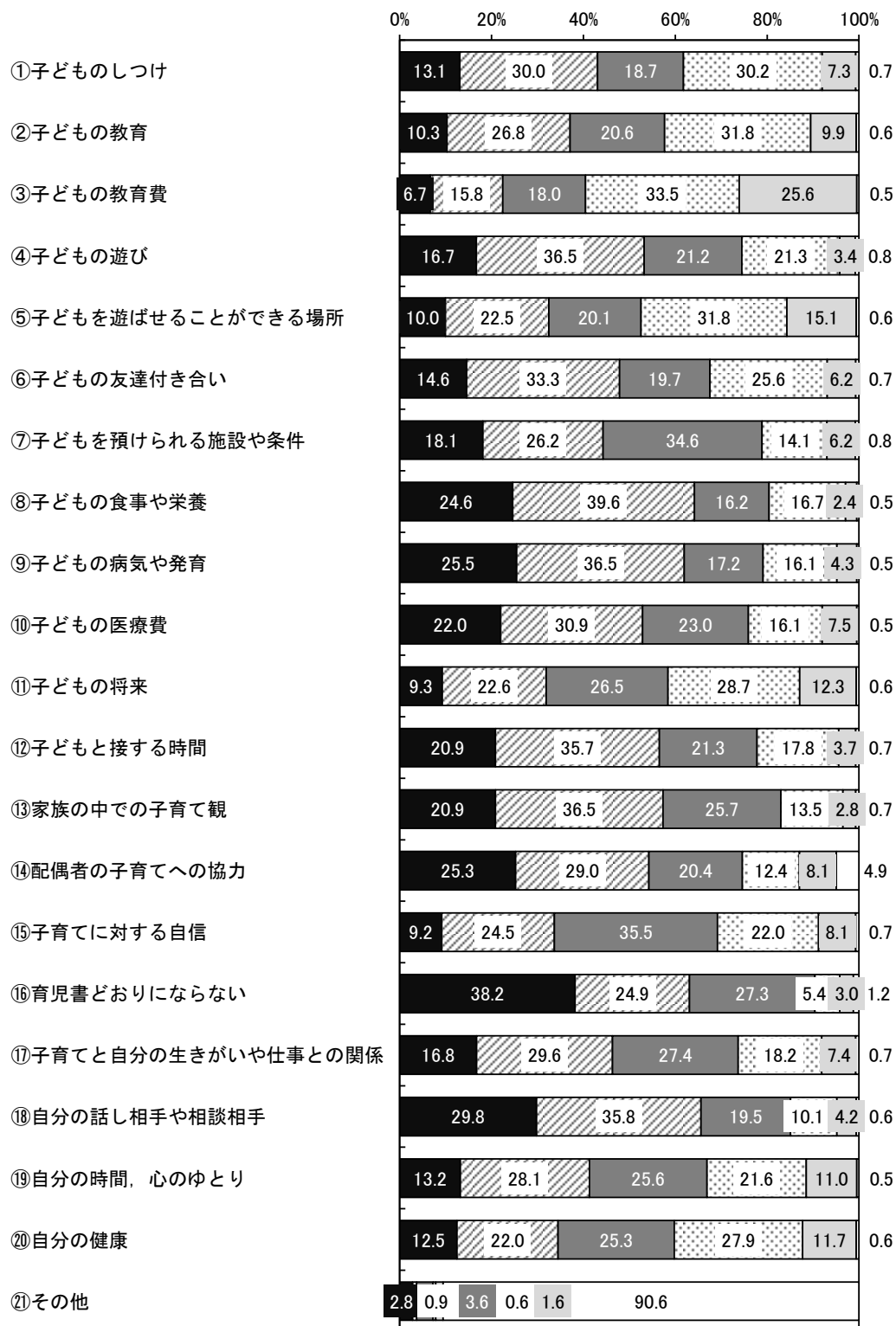
- 1. 不安ではない ▨ 2. あまり不安ではない
- 3. どちらともいえない ▩ 4. 少し不安である
- 5. 不安である □ 不明・無回答



■小学生児童

平成30年(N=3,202)

- 1. 不安ではない ▨ 2. あまり不安ではない
- 3. どちらともいえない ▩ 4. 少し不安である
- 5. 不安である □ 不明・無回答

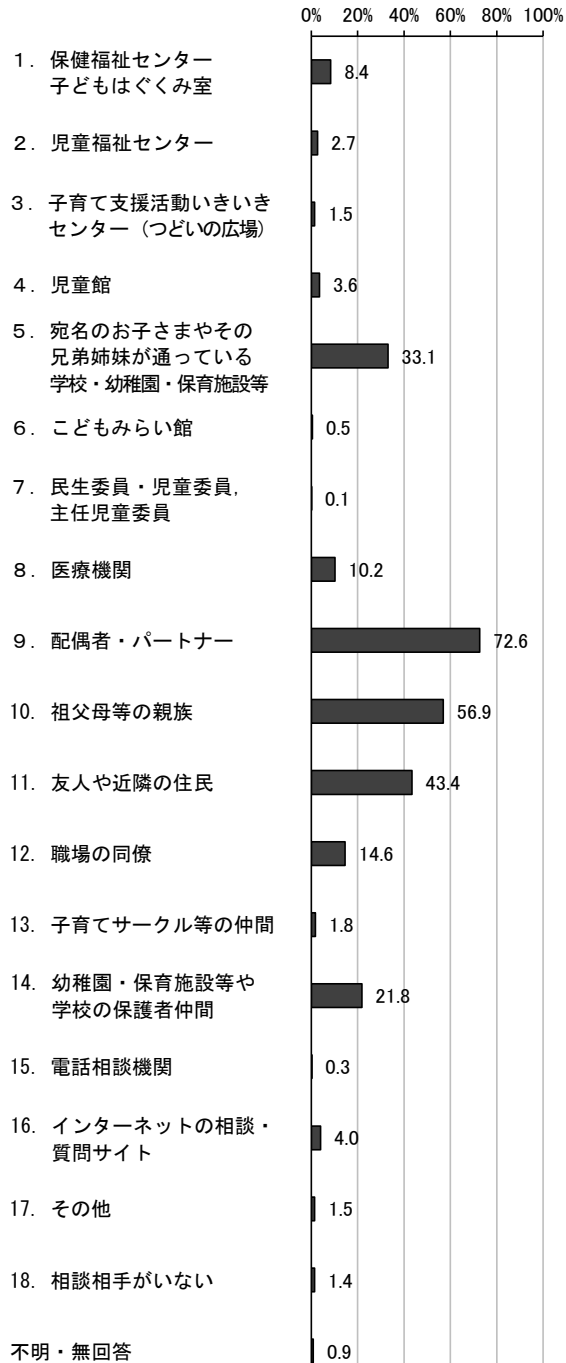


エ 子育ての相談先（小学校入学前：問 28，小学生：問 23）

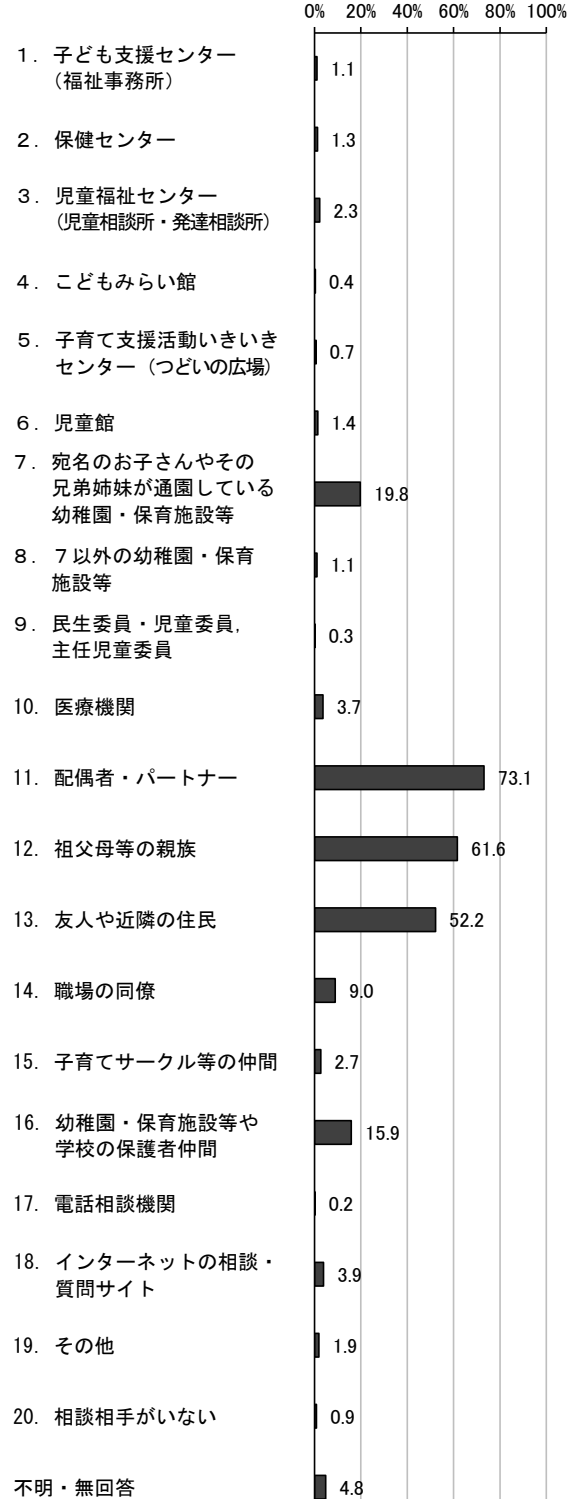
小学校入学前，小学生ともに「配偶者・パートナー」「祖父母等の親族」「友人や近隣の住民」が順に多く挙げられています。

■小学校入学前児童

平成30年(N=3,191)

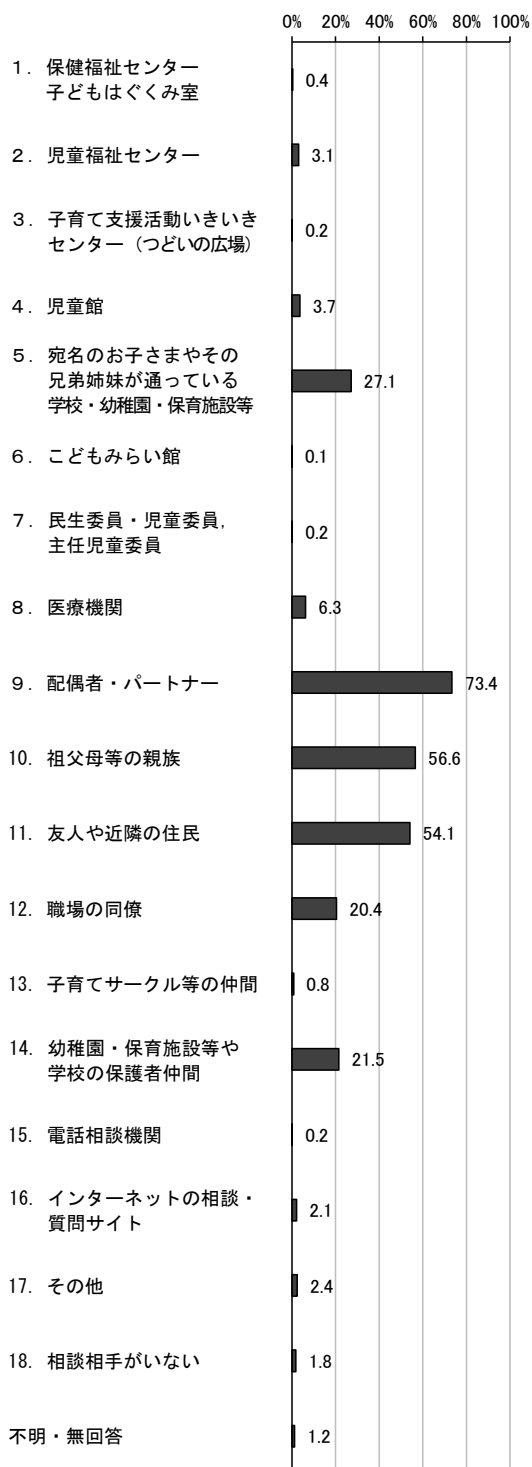


平成25年(N=3,008)

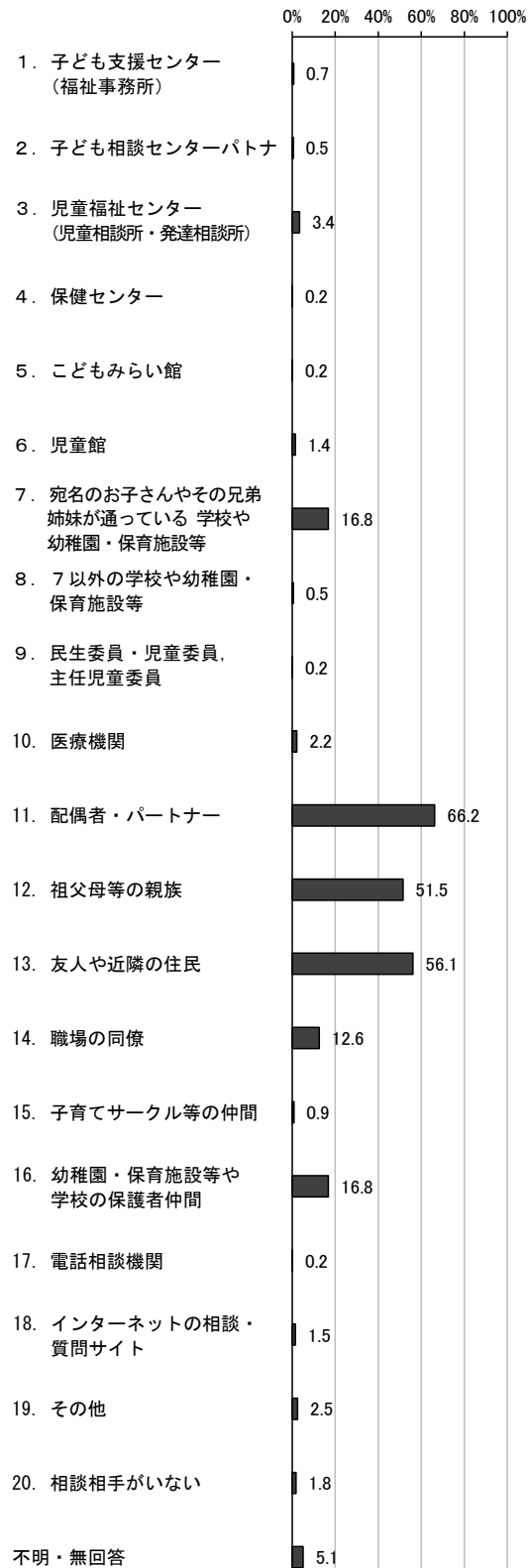


■小学生児童

平成30年(N=3,202)



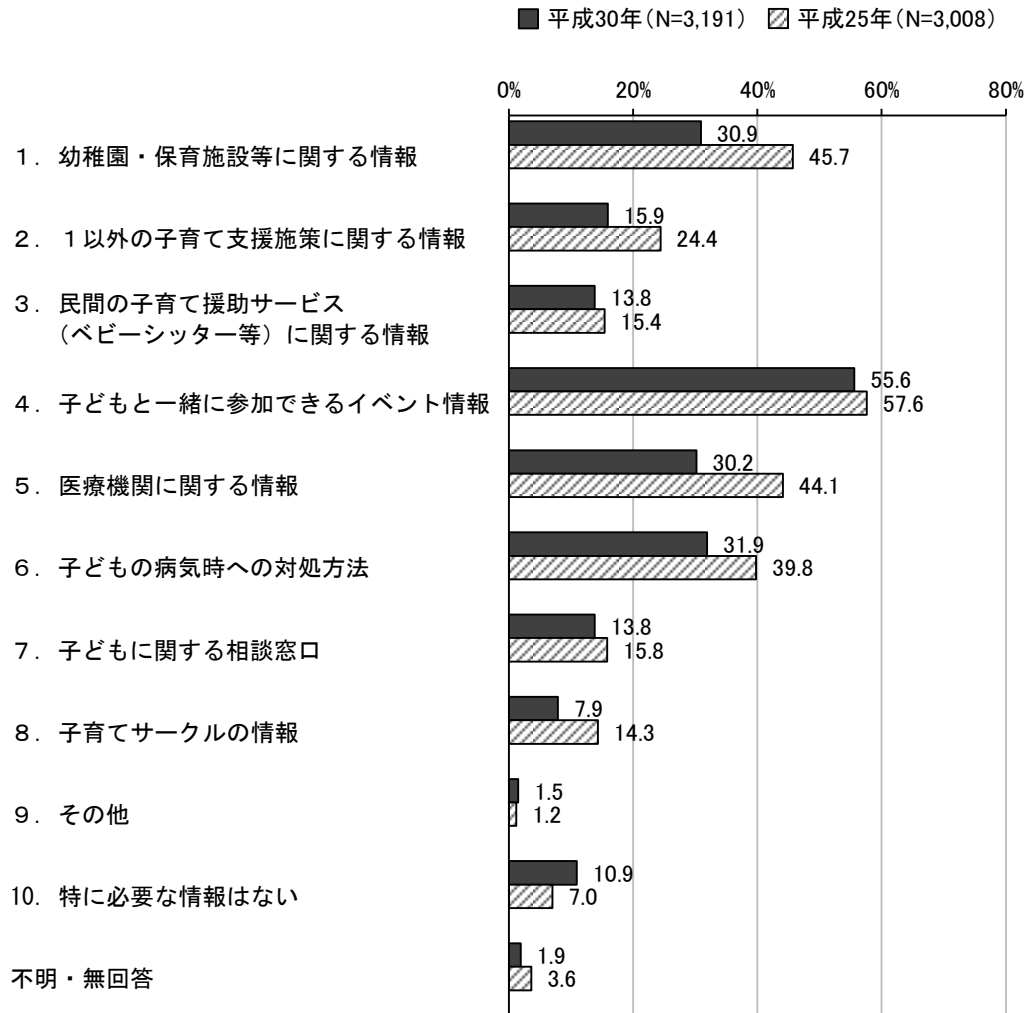
平成25年(N=2,649)



○ 小学校入学前

ア 子育てに関して知りたい情報（小学校入学前：問 36(1)）

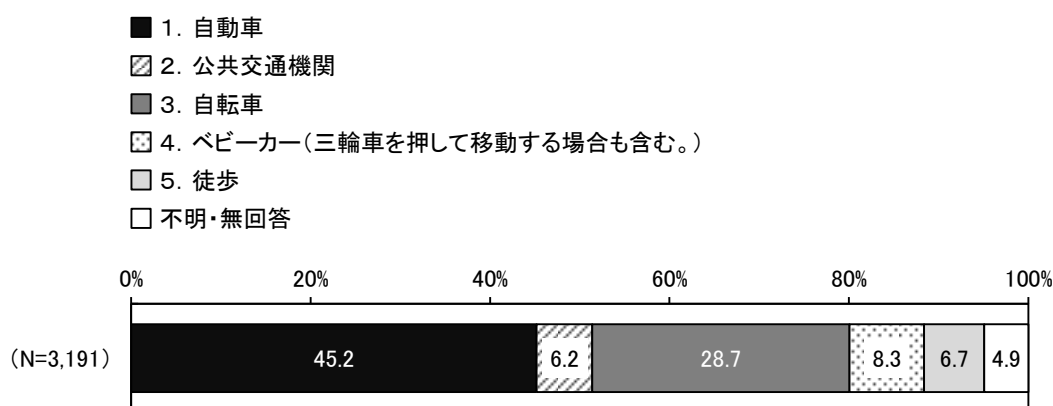
「子どもと一緒に参加できるイベント情報」の割合が5割台半ばとなり、次いで「幼稚園・保育施設等に関する情報」「医療機関に関する情報」「子どもの病気時への対処方法」の順で多く挙げられています。



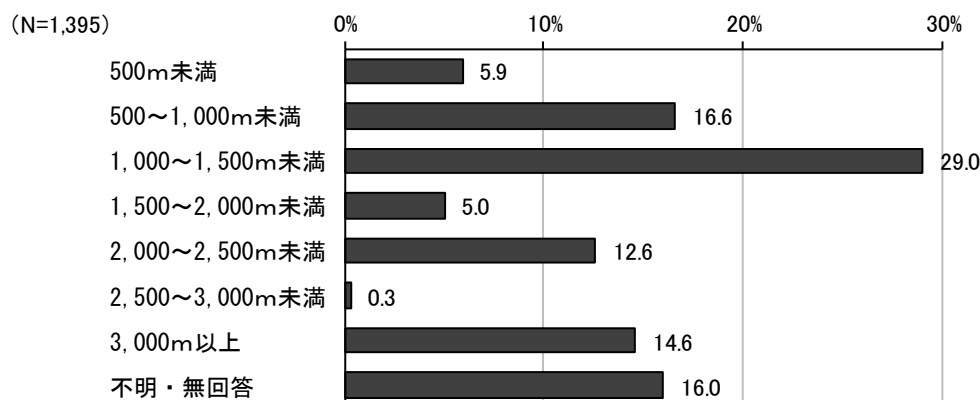
イ 子ども連れでの外出時の移動手段と移動距離

子ども連れでの外出時の移動手段（小学校入学前：問 42(1)）では、「自動車」が4割台半ば、「自転車」が3割弱、「ベビーカー」が1割弱となっており、当該移動手段での平均的な移動距離（小学校入学前：問 42(2)）では、ベビーカー・徒歩で1,500m未満、自転車で1,000m以上が多くなっています。

【子ども連れでの外出時の移動手段】



【自転車・ベビーカー・徒歩での平均的な移動距離】



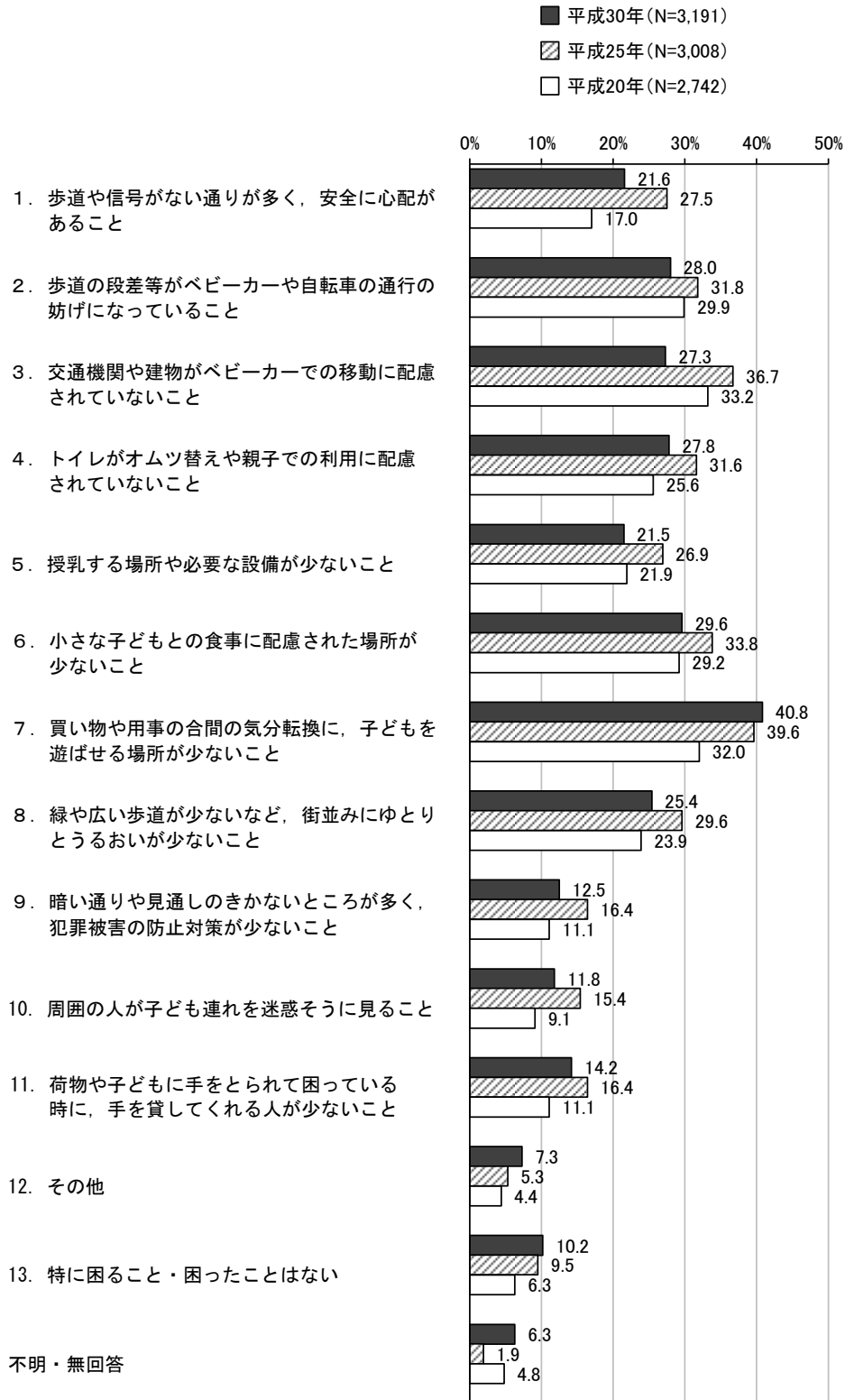
移動手段別

上段: 件数 下段: %		合計	500m未満	500~1,000m未満	1,000~1,500m未満	1,500~2,000m未満	2,000~2,500m未満	2,500~3,000m未満	3,000m以上	不明・無回答
全体		1,395	82	232	405	70	176	4	203	223
		100.0	5.9	16.6	29.0	5.0	12.6	0.3	14.6	16.0
移動手段別	自転車	915	30	108	265	47	128	3	172	162
		100.0	3.3	11.8	29.0	5.1	14.0	0.3	18.8	17.7
	ベビーカー	265	18	66	77	15	27	1	22	39
	100.0	6.8	24.9	29.1	5.7	10.2	0.4	8.3	14.7	
	徒歩	215	34	58	63	8	21	0	9	22
	100.0	15.8	27.0	29.3	3.7	9.8	0.0	4.2	10.2	

ウ 子どもと外出する際の困りごと（小学校入学前：問 43）

「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと」が4割で最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」が多く挙げられています。

また、移動・交通に関する回答は、5年前の調査に比べて改善傾向が見られました。



(2) 子育ての環境と支援

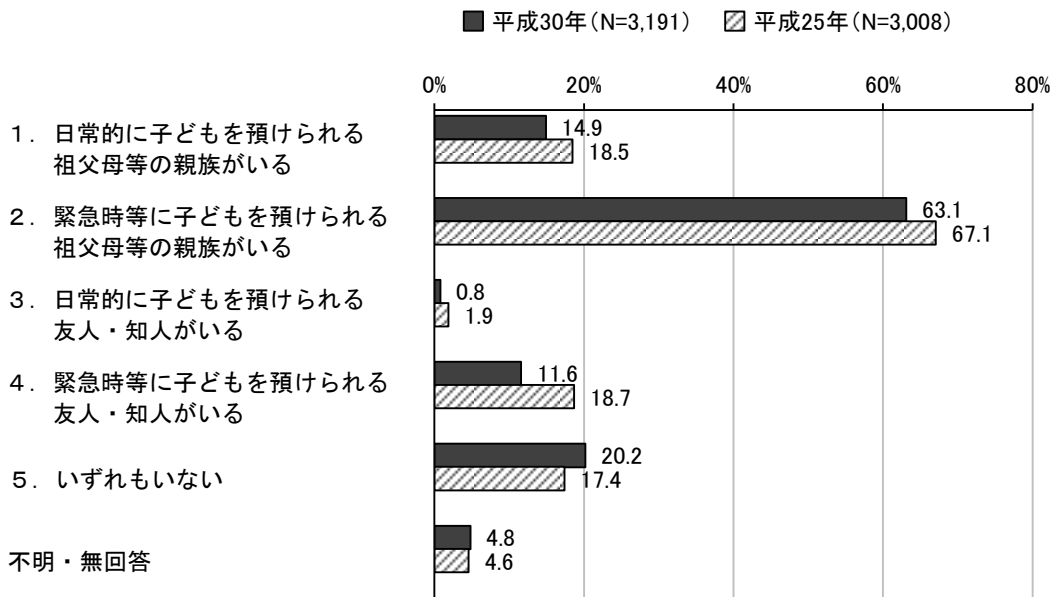
○ 小学校入学前・小学生

ア 子どもを預けられる人の有無（小学校入学前，小学生：問9(1)）

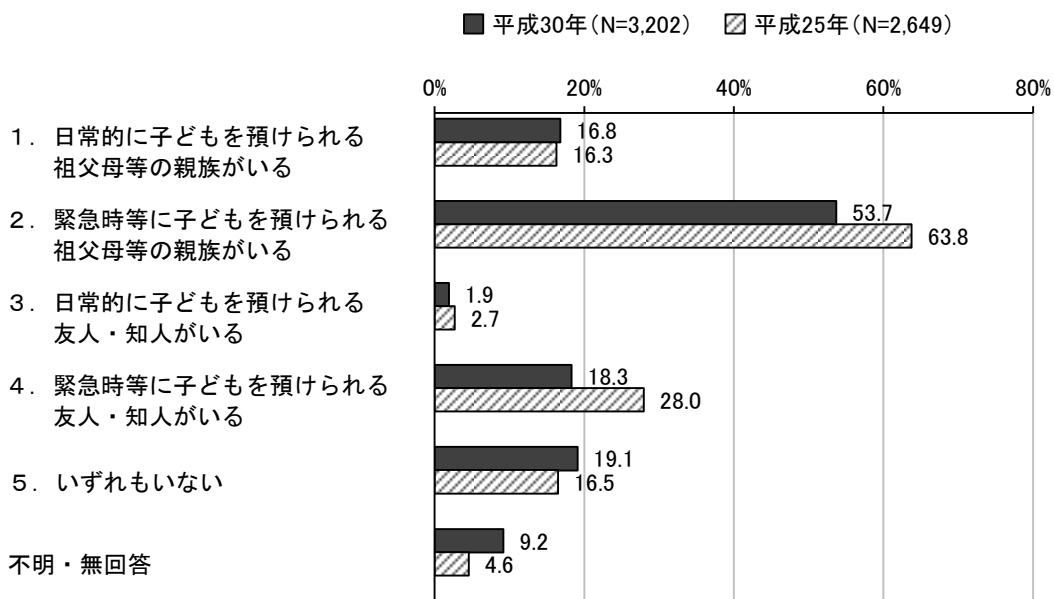
「緊急時等に子どもを預けられる祖父母等の親族がいる」の割合が最も高く、小学校入学前では6割程度、小学生では5割程度となっています。

一方で、「いずれもない」は小学校入学前，小学生ともに約2割となっており、前回調査よりもわずかに上昇しています。

■ 小学校入学前児童



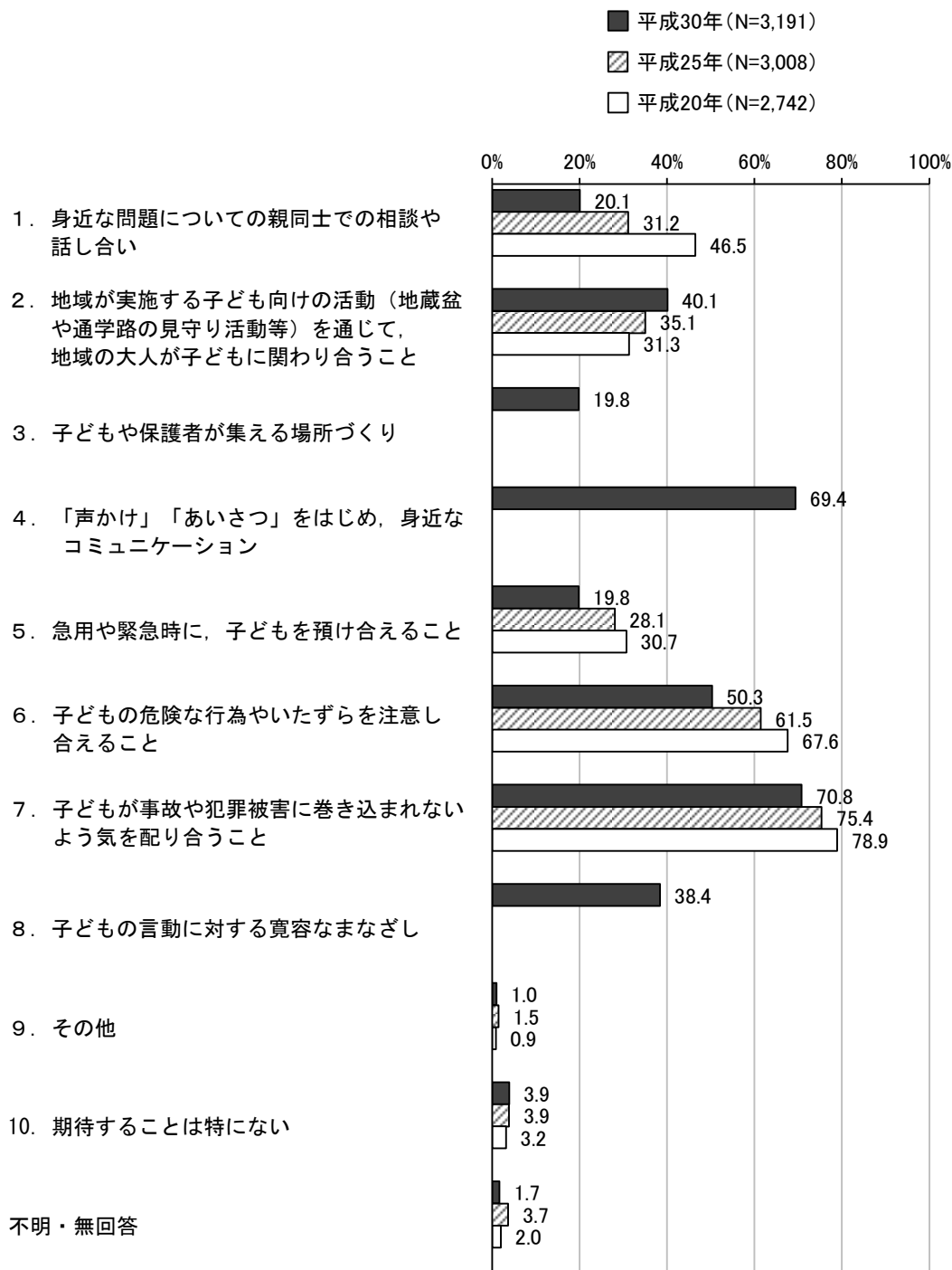
■ 小学生児童



イ 子育てで近所・地域の人々に期待すること（小学校入学前：問 40，小学生：問 34）

小学校入学前，小学生ともに，子どもの安全確保のための配慮や声かけ，身近なコミュニケーションが多く挙げられています。

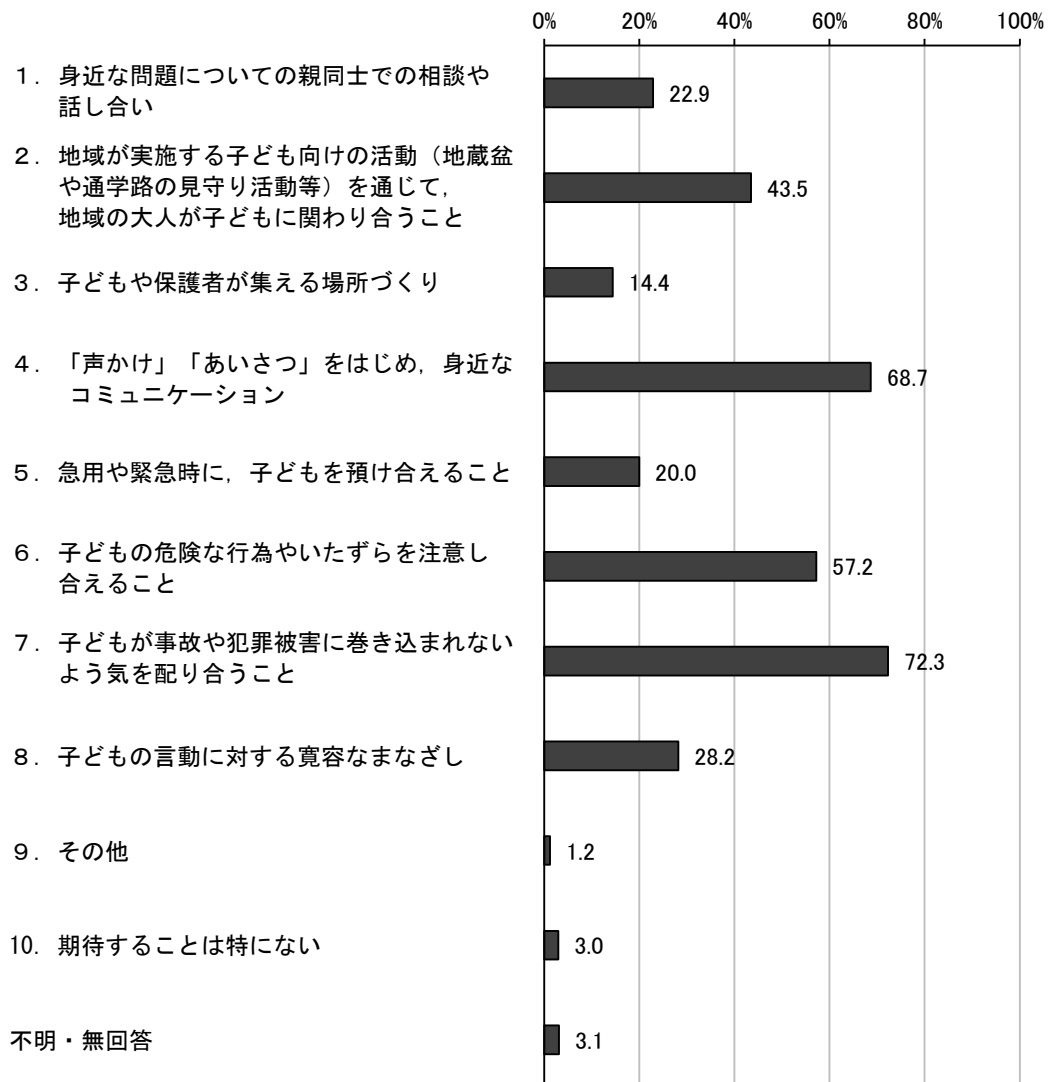
■小学校入学前児童



※「3. 子どもや保護者が集える場所づくり」「4. 「声かけ」「あいさつ」をはじめ，身近なコミュニケーション」「8. 子どもの言動に対する寛容なまなざし」は平成30年のみの選択肢

■小学生児童

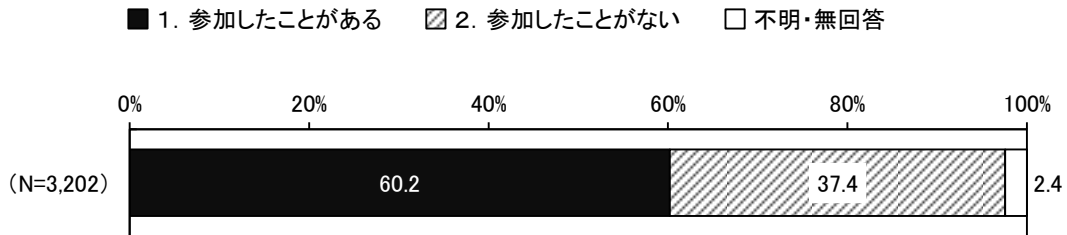
(N=3,202)



ウ 地域との関わり

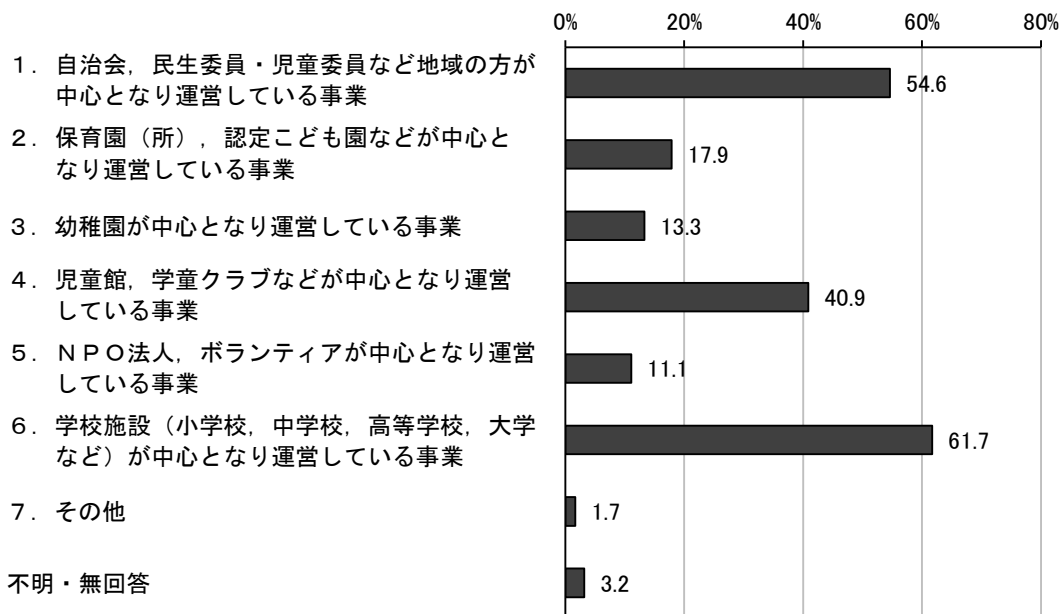
地域で実施されている子育て世帯向けの事業の参加状況（小学生：問 32(1)）については、回答者の約6割に参加経験があり、学校や自治会が運営する事業によく参加（小学生：問 32(2)）しており、自身の子育てが地域の人に支えられているかを問う設問（小学校入学前：問 39，小学生：問 33）では、「感じる」が小学校入学前では約5割，小学生では6割程度となっています。

【地域で実施されている子育て世帯向けの事業の参加状況】



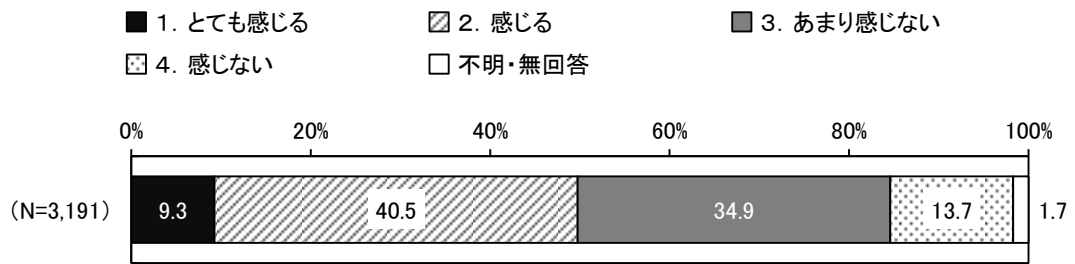
【よく参加する事業の運営主体】

(N=1,929)

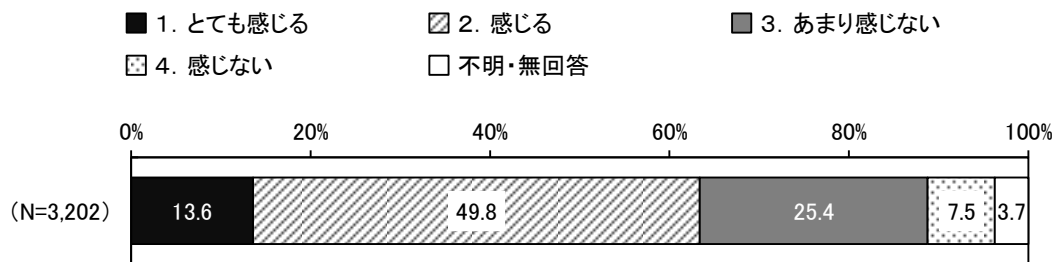


【自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じるか】

■ 小学校入学前児童



■ 小学生児童



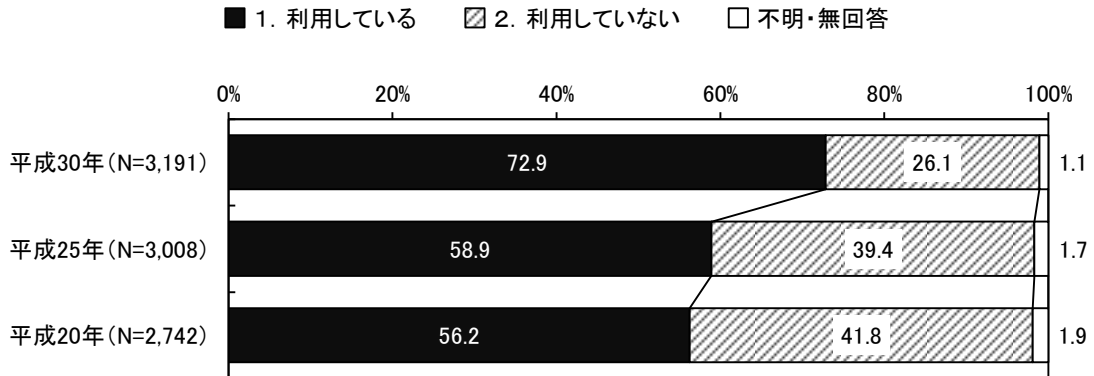
○ 小学校入学前

ア 幼稚園・保育施設等の利用（小学校入学前：問 12(1)）

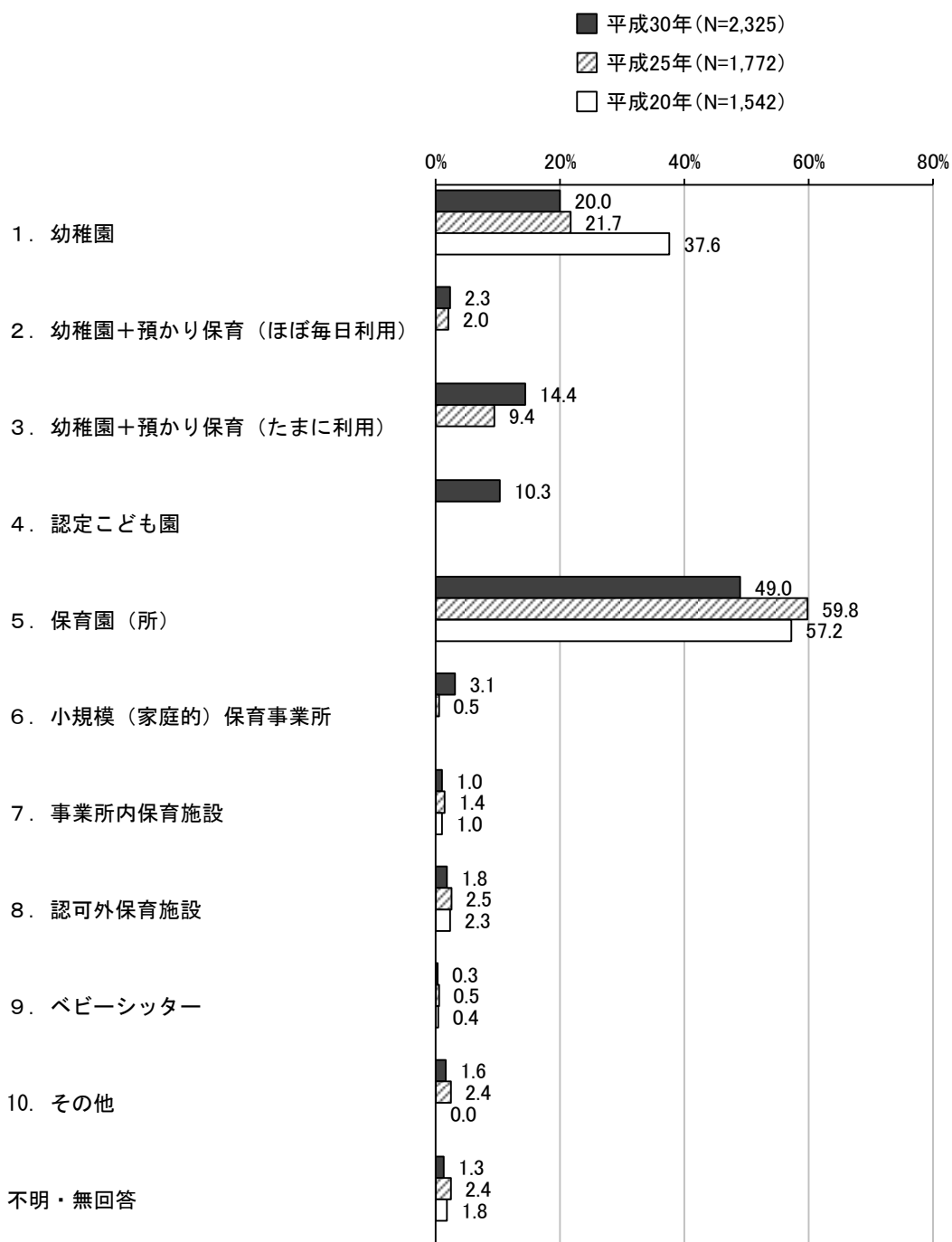
「利用している」が約7割となっており、利用している施設の種別では、「保育園（所）」が約5割と最も高く、次いで「幼稚園」が多く挙げられています。

前回調査との比較では、幼稚園・保育施設等の利用者は増加しています。

【幼稚園・保育施設等の利用】



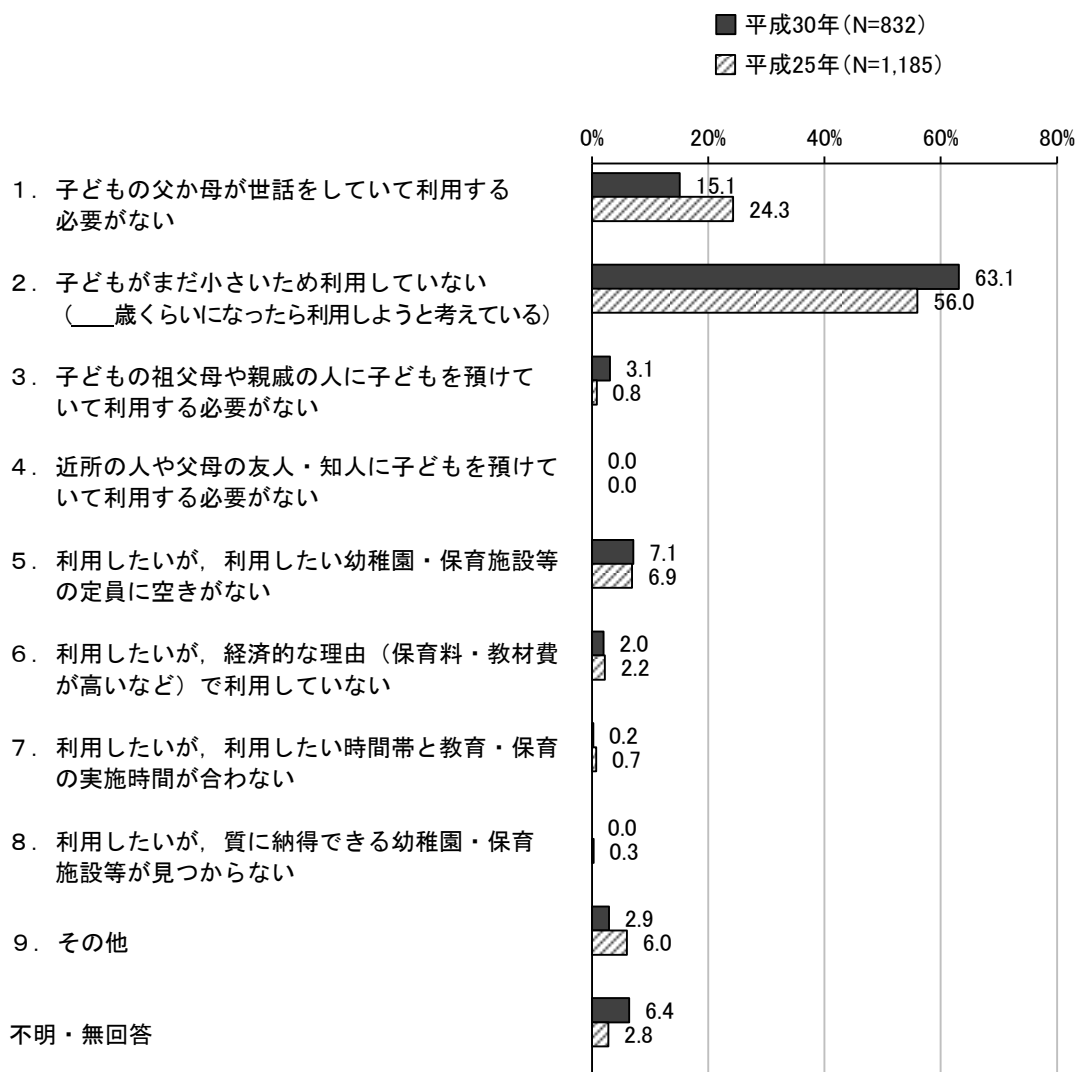
【利用している施設の種別】



※ 「2. 幼稚園+預かり保育 (ほぼ毎日利用)」「3. 幼稚園+預かり保育 (たまに利用)」「6. 小規模 (家庭的) 保育事業所 (平成 25 年 : 小規模保育)」は平成 30 年, 平成 25 年のみの選択肢
 「4. 認定こども園」は平成 30 年のみの選択肢

イ 幼稚園・保育施設等を利用していない理由（小学校入学前：（問 12(5)）

「子どもがまだ小さいため利用していない」が6割程度と最も高く、次いで「子どもの父か母が世話をしているため利用する必要がない」の順となっています。

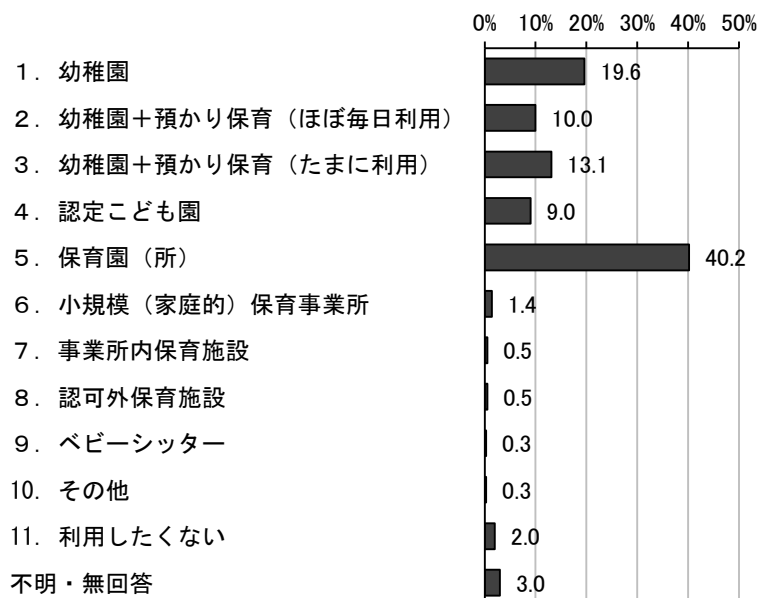


ウ 今後利用したい幼稚園・保育施設等（1番目）（小学校入学前：（問13(1)）

「保育園（所）」が約4割で最も高く、「幼稚園」，「幼稚園＋預かり保育（たまに利用）」，「幼稚園＋預かり保育（ほぼ毎日利用）」，「認定こども園」の順で多く挙げられています。

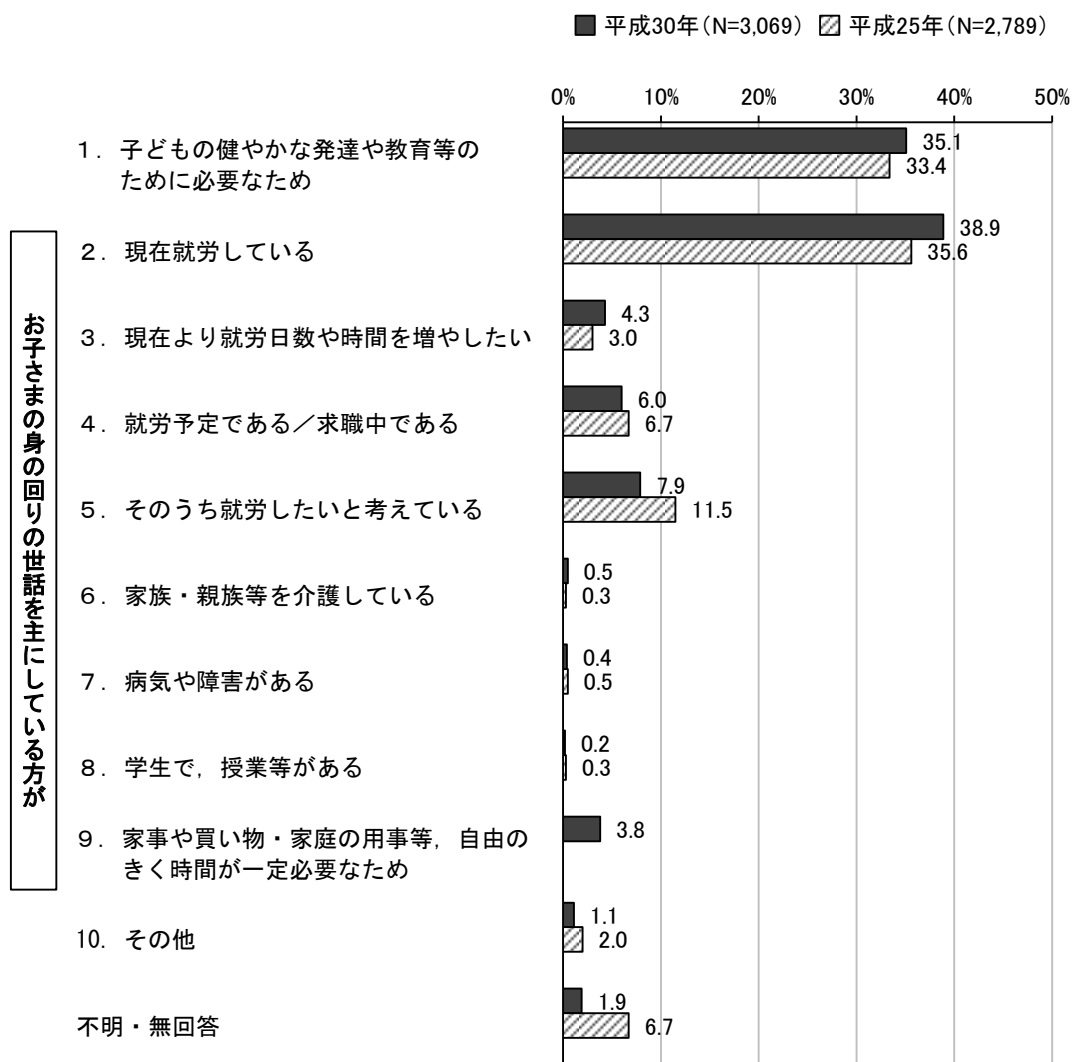
(N=3,191)

【1番目】



エ 幼稚園・保育施設等を利用したい理由（小学校入学前：（問 13(2)）

子どもの身の回りの世話をしている方が「現在就労している」の割合が約4割、次いで「子どもの健やかな発達や教育等のために必要なため」の順で多く挙げられています。



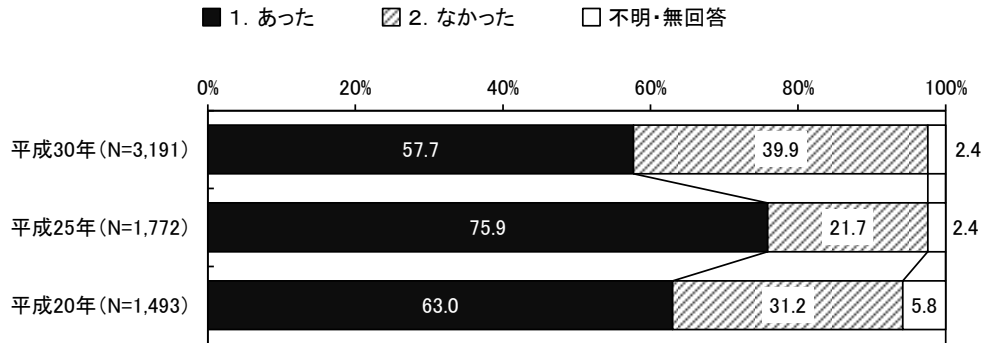
※「9. 家事や買い物・家庭の用事等、自由のきく時間が一定必要なため」は平成30年のみの選択肢

オ 子どもの病気・病後時の対応

子どもが病気やケガの回復期であるために、幼稚園・保育施設等を利用できなかった経験の有無（小学校入学前：問 15(1)）では、「あった」と答えた家庭が半数以上となっています。

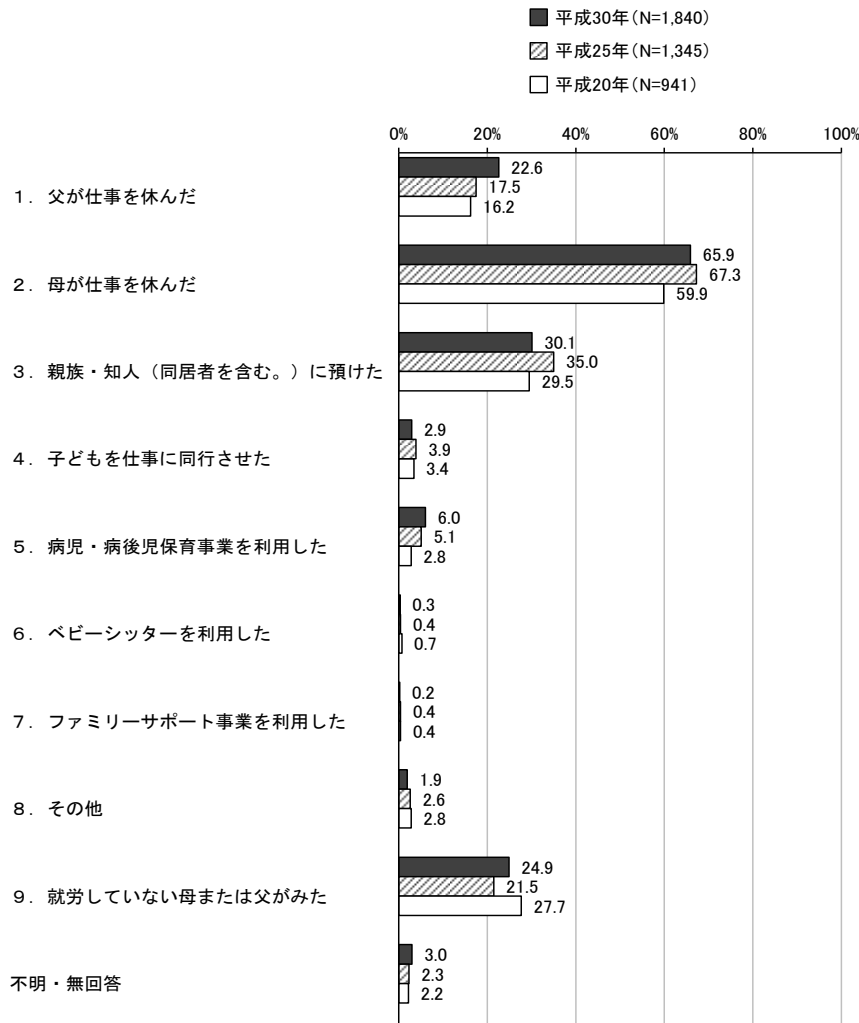
また、病気・病後時の対処（小学校入学前：問 15(2)）については、「母が仕事を休んだ」が最も高く、「父親が仕事を休んだ」は、増加傾向にあるものの、母親に比べると低い水準にあります。

【子どもが病気や病気の回復期であるために、幼稚園・保育施設等を利用できなかった経験の有無】



※平成 25 年，平成 20 年は，前段の設問で，ある回答をした方のみを対象とした限定設問のため，サンプル数が異なる

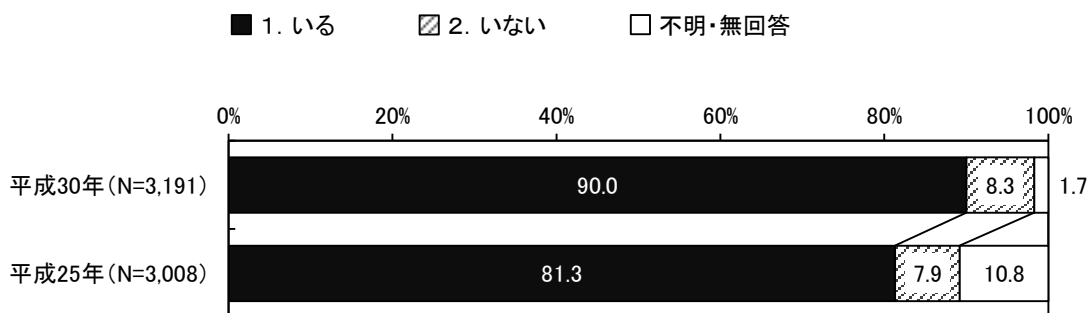
【対処方法】



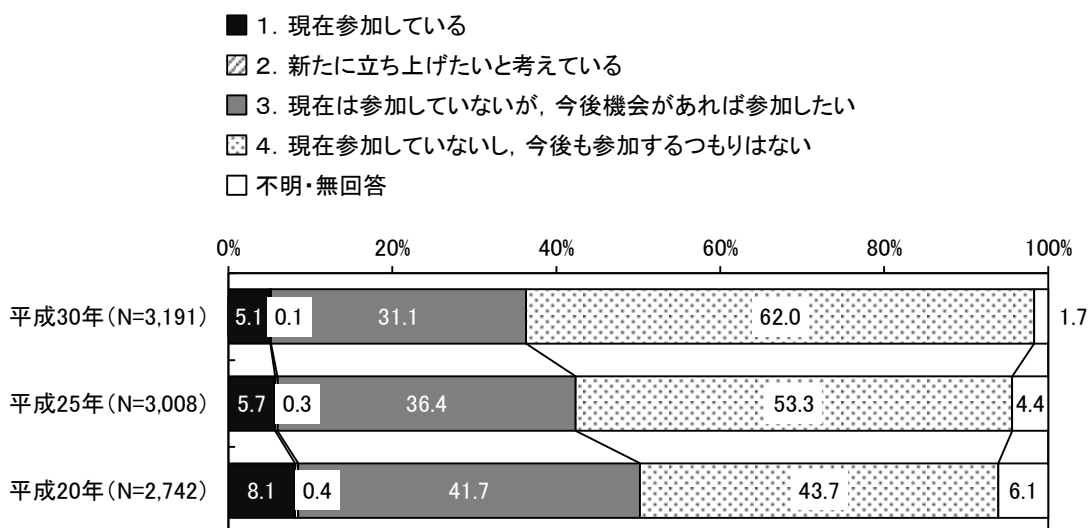
カ 子育てに係るコミュニティ

子育ての仲間の有無（小学校入学前：問 37）については、「いる」の割合が9割となっています。一方で、子育てサークル等の自主的な活動への参加状況（小学校入学前：問 38(1)）では、「現在参加している」が1割未満、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が6割程度、「現在は参加していないが、今後参加したい」が3割程度となっており、参加していない理由（小学校入学前：問 38(3)）では、時間がないことや人間関係のわずらわしさ、身近なサークル等の情報不足が挙げられています。

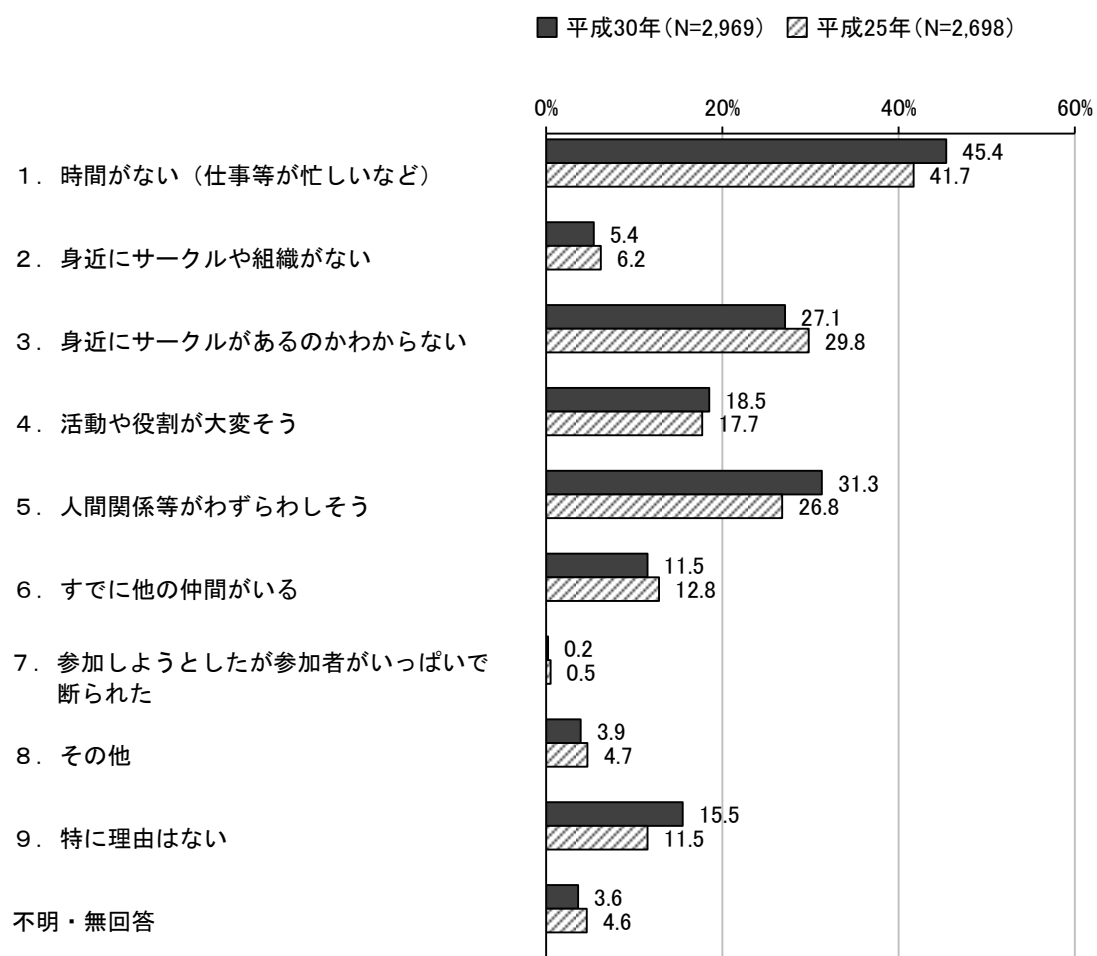
【子育ての仲間の有無】



【子育てサークル等の自主的な活動への参加状況】

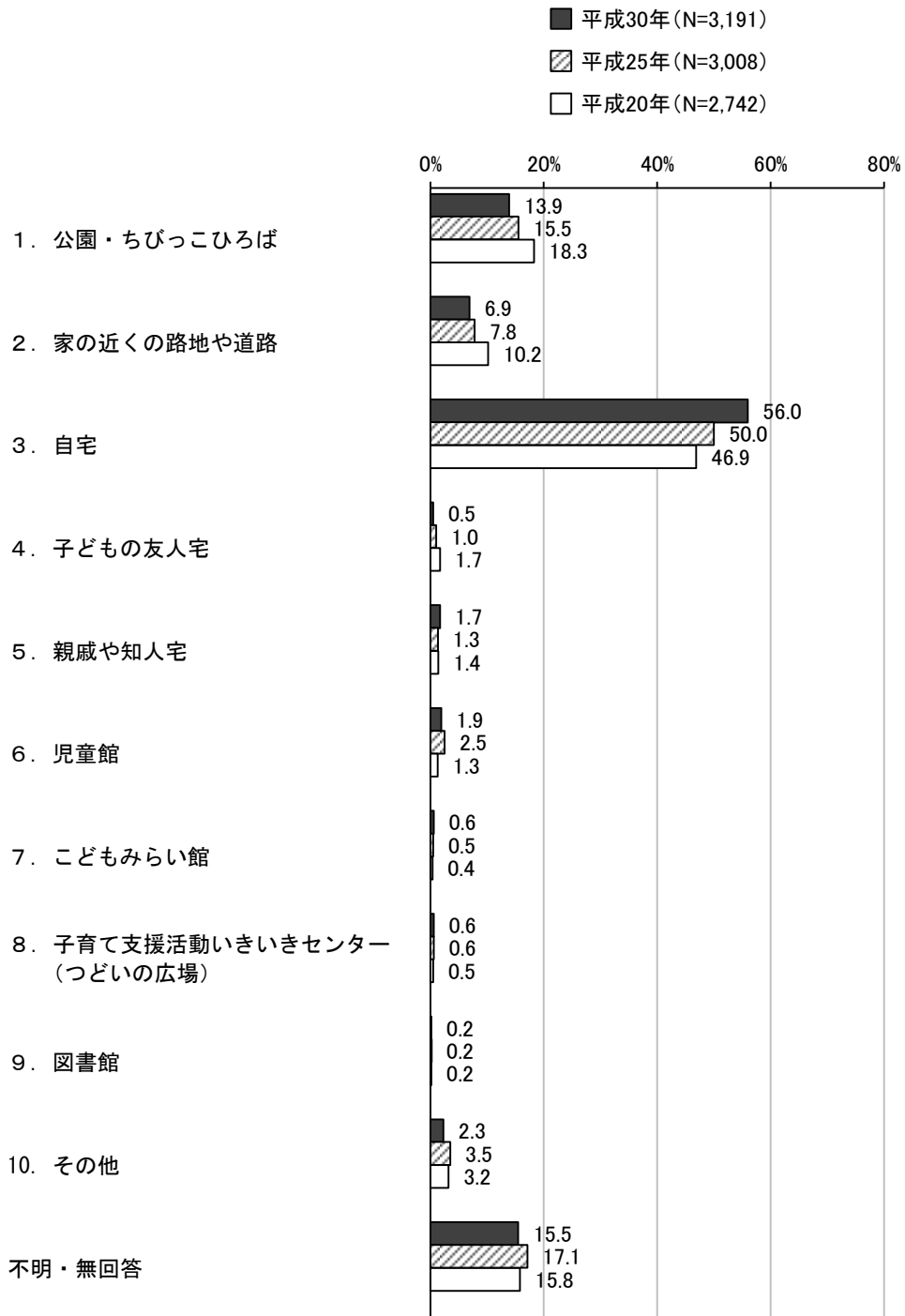


【参加していない理由】



キ 平日日中の子どもの遊び場（小学校入学前：問 41）

「自宅」の割合が5割台半ば、「公園・ちびっこひろば」が1割程度となっています。



(3) 子育て家庭の就労状況及び子育てと仕事の両立

○ 小学校入学前・小学生

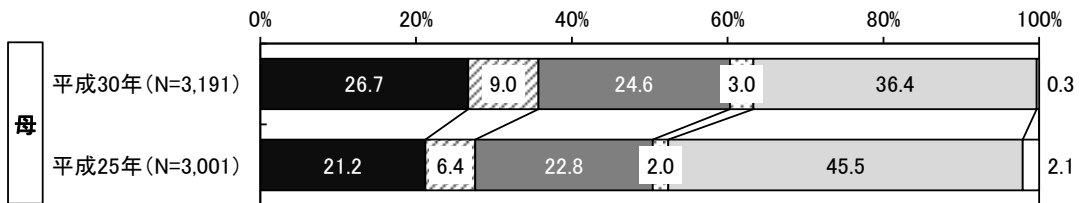
ア 保護者の就労状況（小学校入学前，小学生：問 11(1)）

父親は、「就労している（フルタイム）」の割合が小学校入学前が9割台半ば、小学生が約9割となっています。

母親は、小学校入学前では、「現在就労していない」が3割台半ば、小学生では、「就労している（パートタイム，アルバイト等）」が4割程度と最も高くなっており、前回調査よりも「就労している」割合が上昇しています。

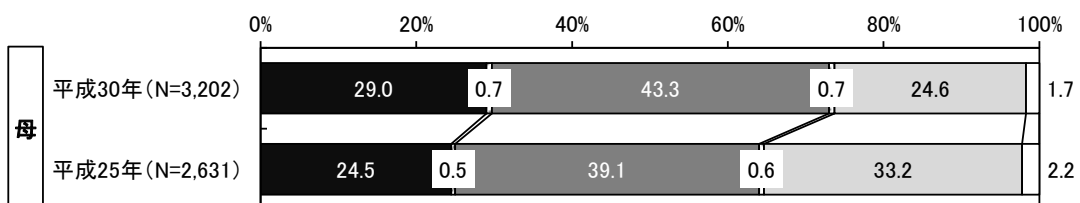
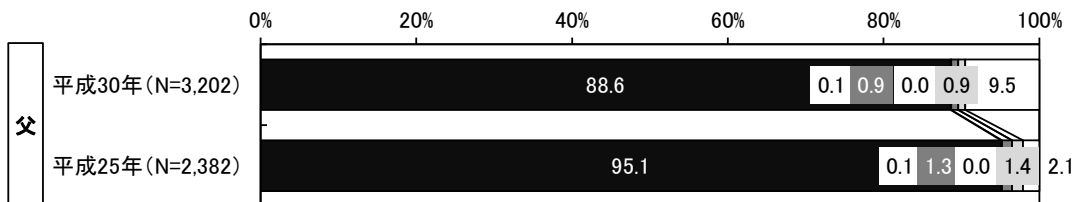
■ 小学校入学前児童

- 1. 就労している(フルタイム)
- ▨ 2. 就労している(フルタイム)が育休・介護休業中
- 3. 就労している(パートタイム, アルバイト等)
- ▨ 4. 就労している(パートタイム, アルバイト等)が育休・介護休業中
- 5. 現在就労していない
- 不明・無回答



■ 小学生児童

- 1. 就労している(フルタイム)
- ▨ 2. 就労している(フルタイム)が育休・介護休業中
- 3. 就労している(パートタイム, アルバイト等)
- ▨ 4. 就労している(パートタイム, アルバイト等)が育休・介護休業中
- 5. 現在就労していない
- 不明・無回答

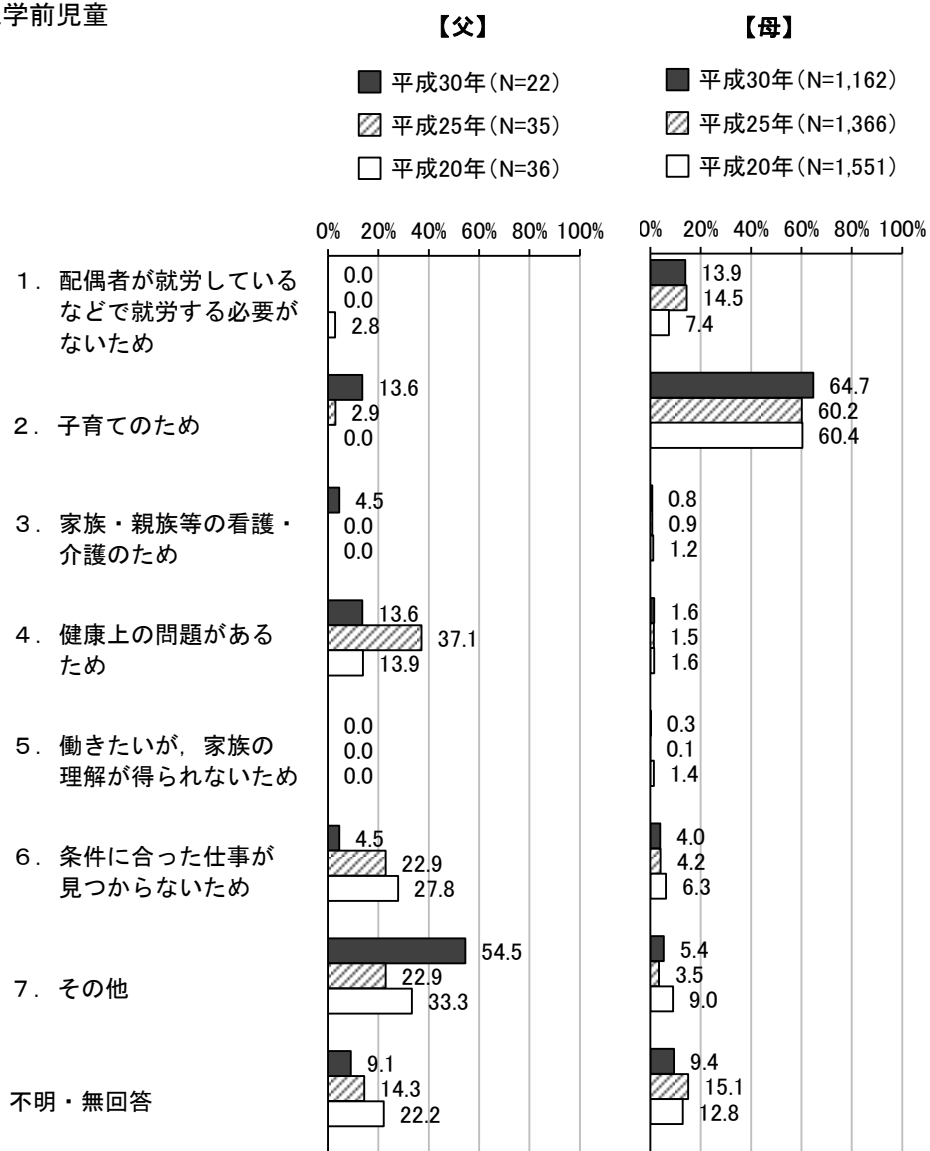


イ 母親の現在就労していない理由（小学校入学前，小学生：問11(3)）

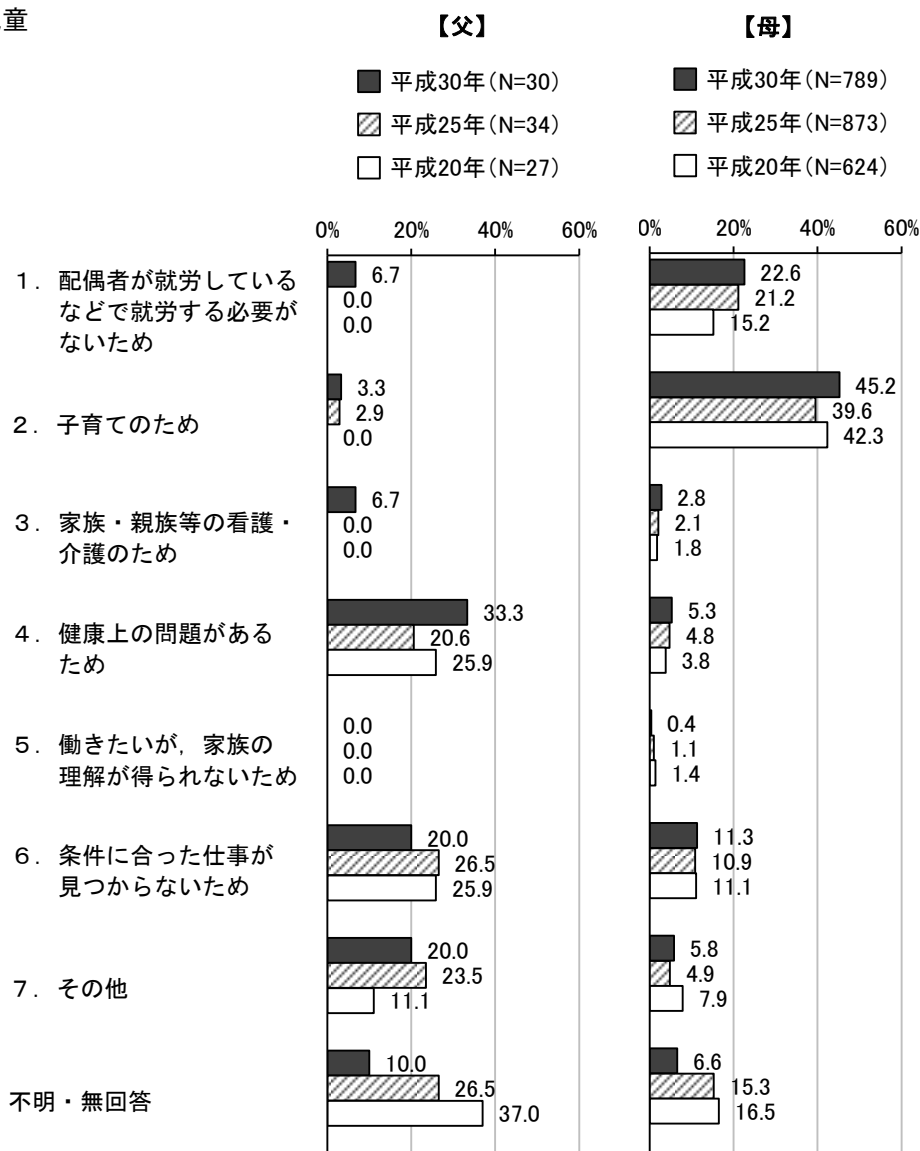
小学校入学前，小学生ともに「子育てのため」が最も多く挙げられており，現在就労していない母親の今後の就労希望では，小学校入学前・小学生ともに「1年より先に就労したい」の割合が最も高くなっており，希望する就労形態は「パートタイム，アルバイト等」が最も高くなっています。

【現在就労していない理由】

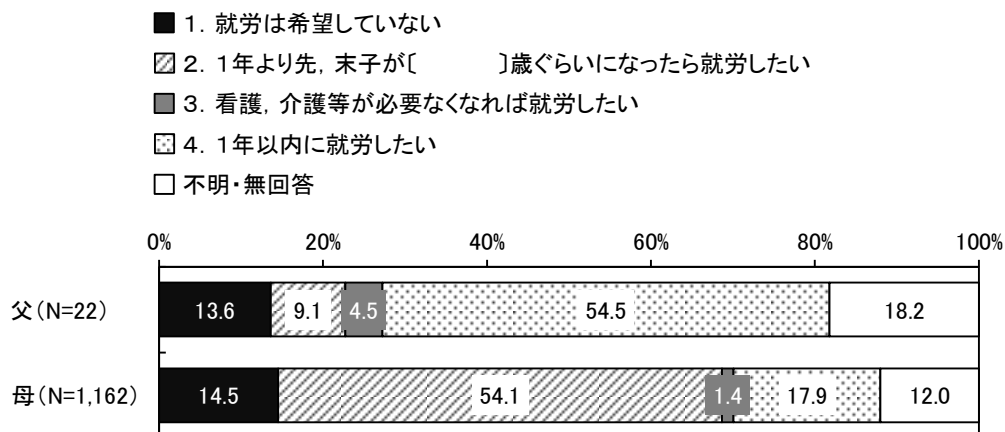
■ 小学校入学前児童



■小学生児童

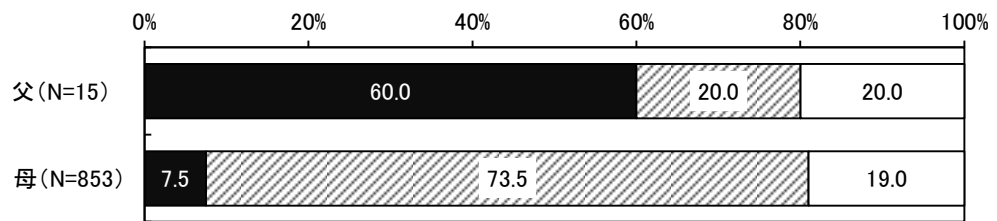


【現在就労していない方の今後の就労希望】



【希望する就労形態】

■ 1. フルタイム ▨ 2. パートタイム, アルバイト等 □ 不明・無回答

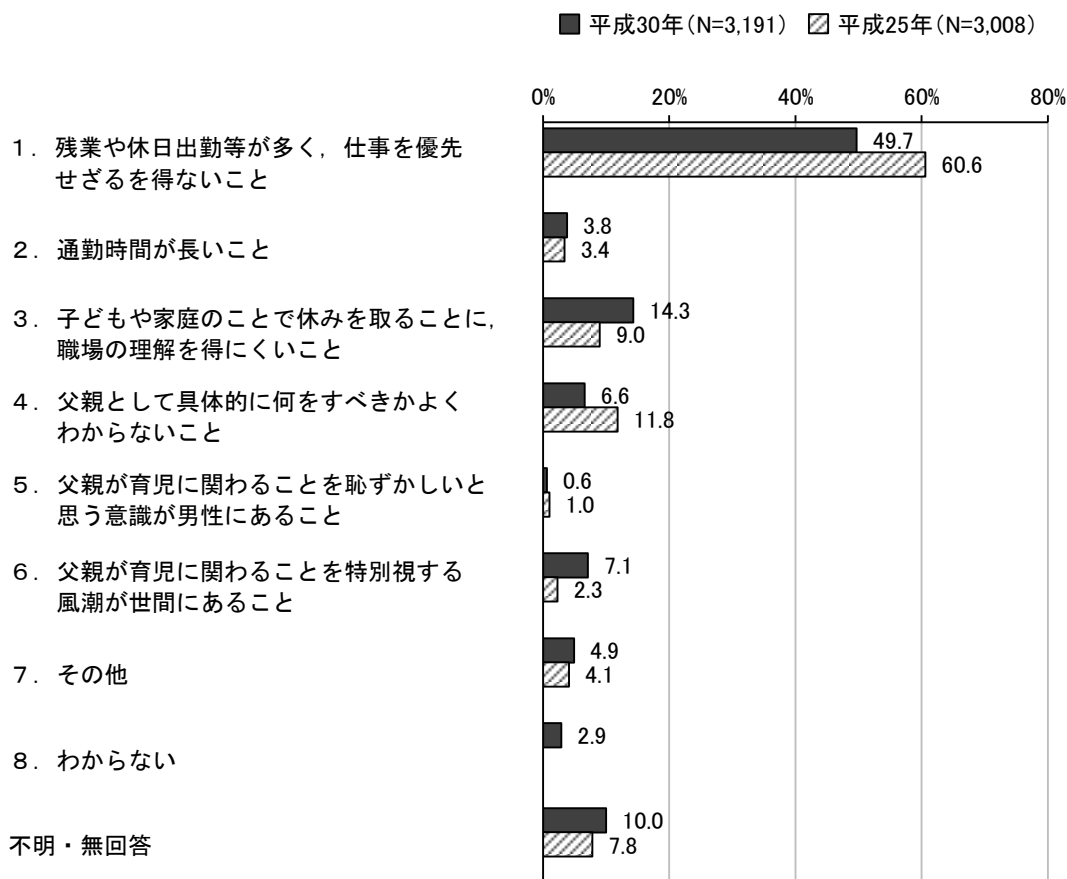


ウ 父親の子育てへの関わりと子育てと仕事の両立支援

父親の子育てへの関わりが少ない理由（小学校入学前：問 30，小学生：問 25）については，小学校入学前，小学生ともに「残業や休日出勤等が多く，仕事を優先せざるを得ないこと」が多く挙げられており，子育てと仕事の両立を支援するため社会全体で最優先に取り組むべきこと（小学校入学前：問 31，小学生：問 26）では，小学校入学前，小学生ともに「子どもの用事の時に休める制度や時間単位休暇制度」が多く挙げられています。

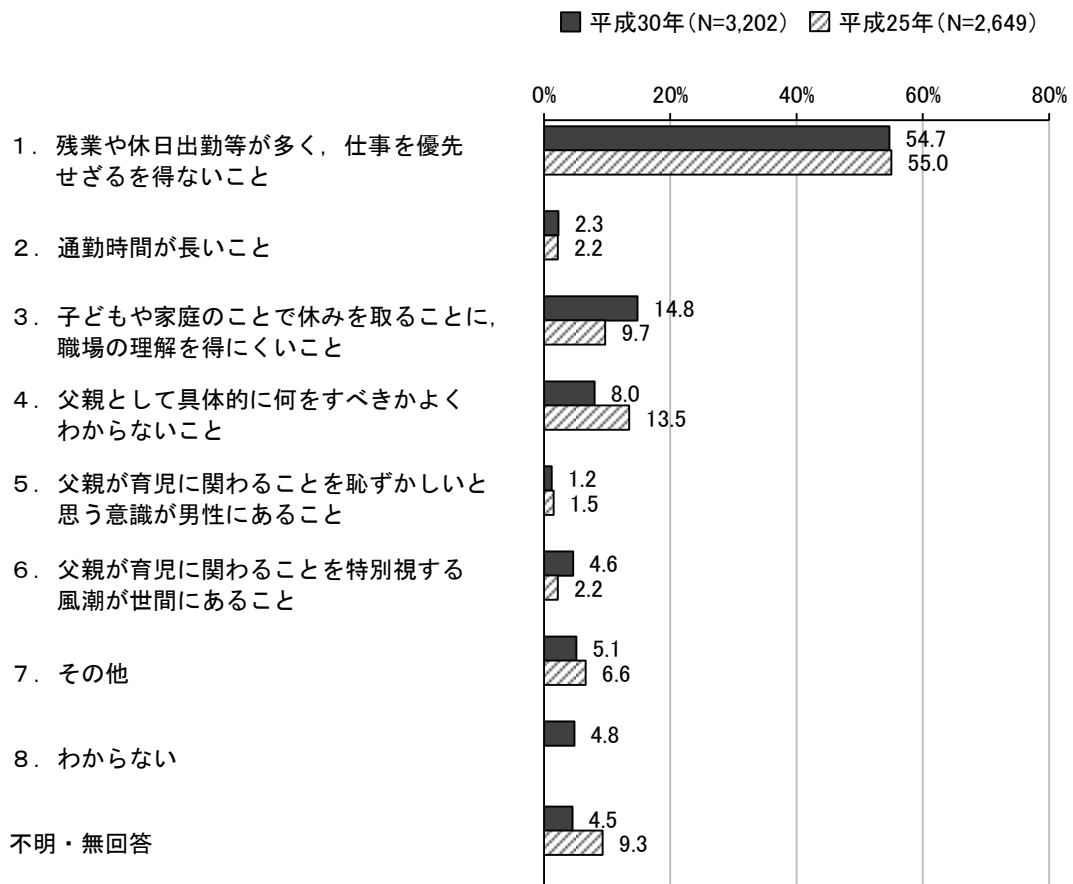
【父親の子育てへの関わりが少ない理由】

■小学校入学前児童



※「8. わからない」は平成30年のみの選択肢

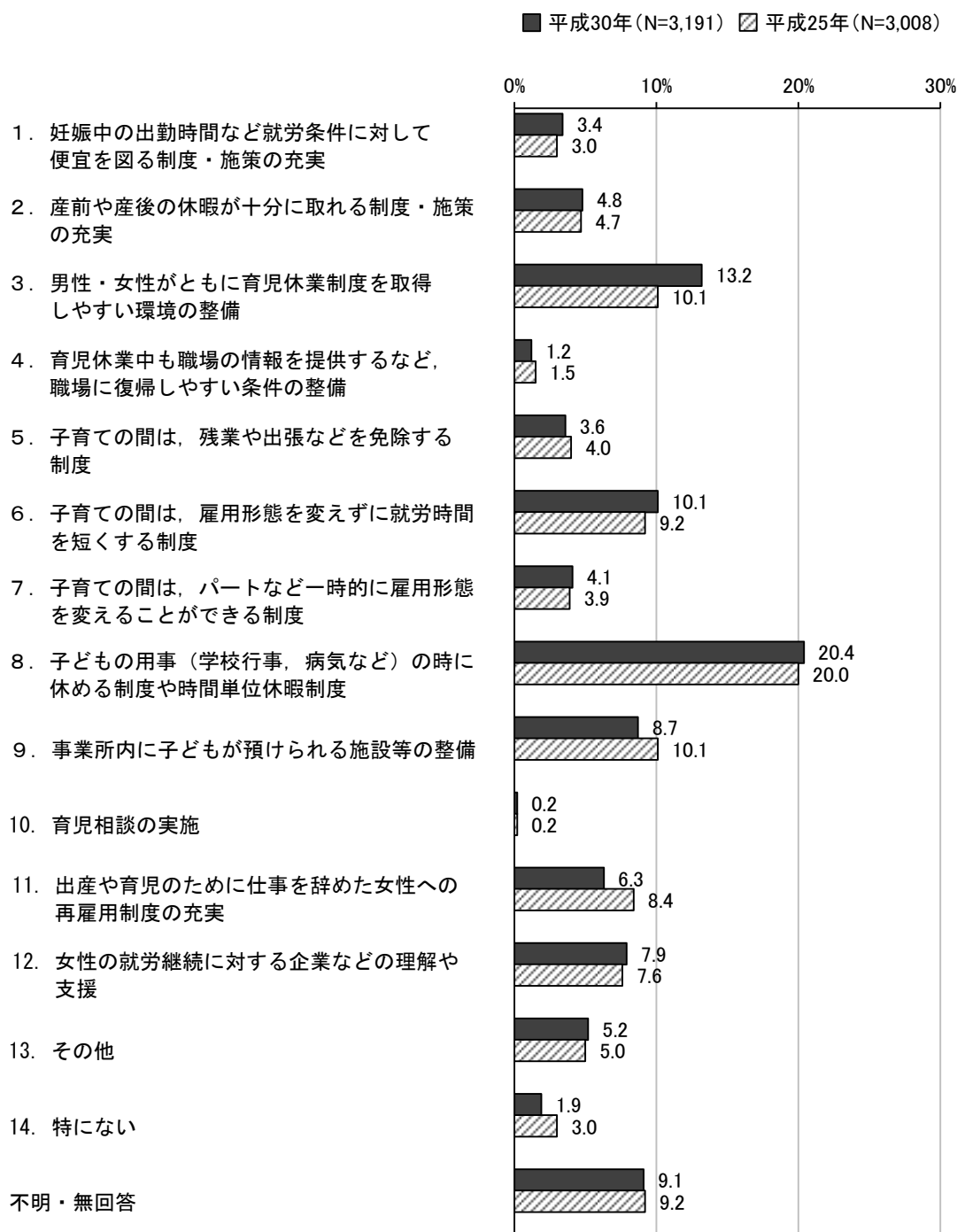
■小学生児童



※「8. わからない」は平成30年のみの選択肢

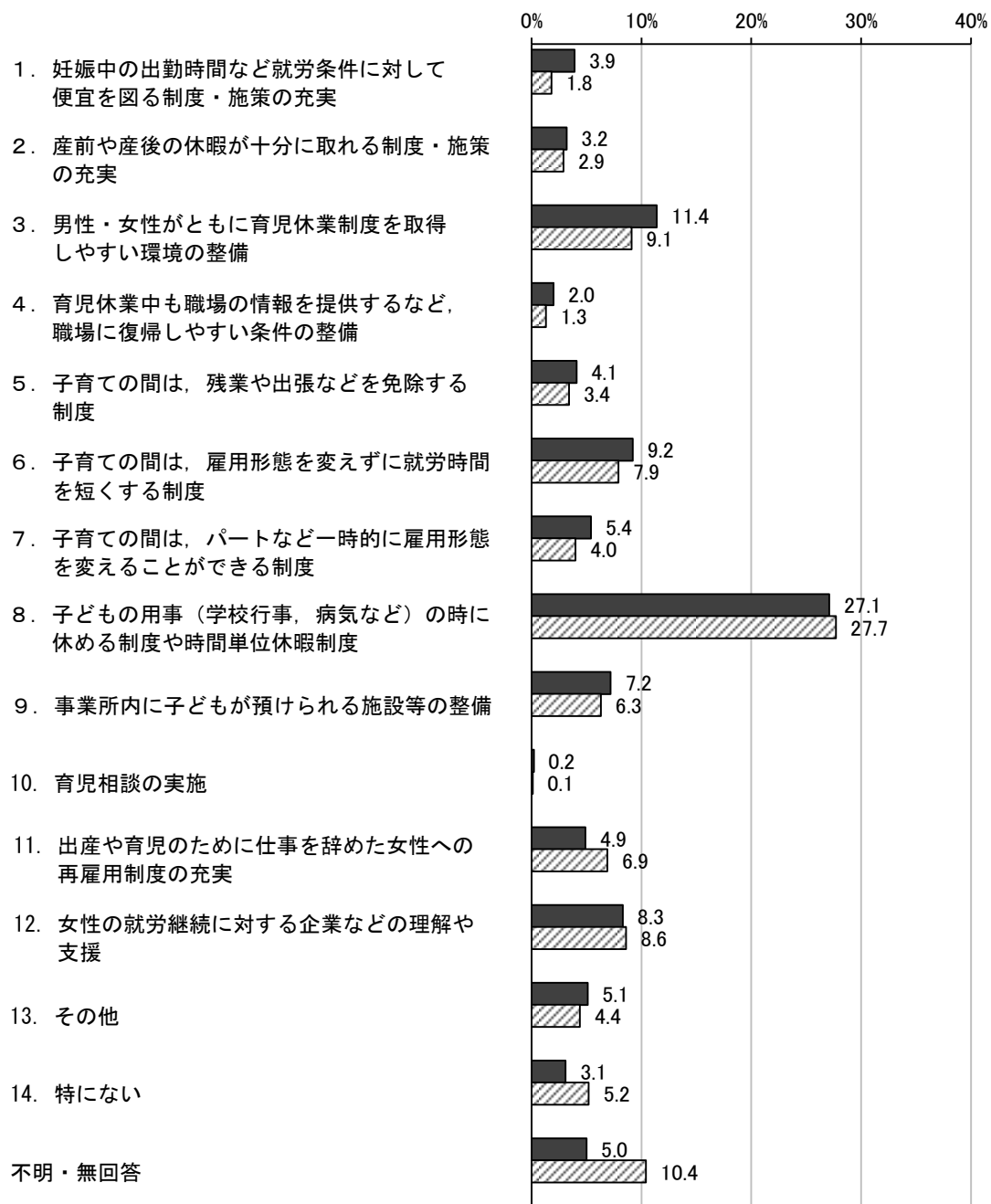
【子育てと仕事の両立を支援するため社会全体で最優先に取り組むべきこと】

■小学校入学前児童



■小学生児童

■ 平成30年(N=3,202) ▨ 平成25年(N=2,649)



○ **小学校入学前
育児休業について**

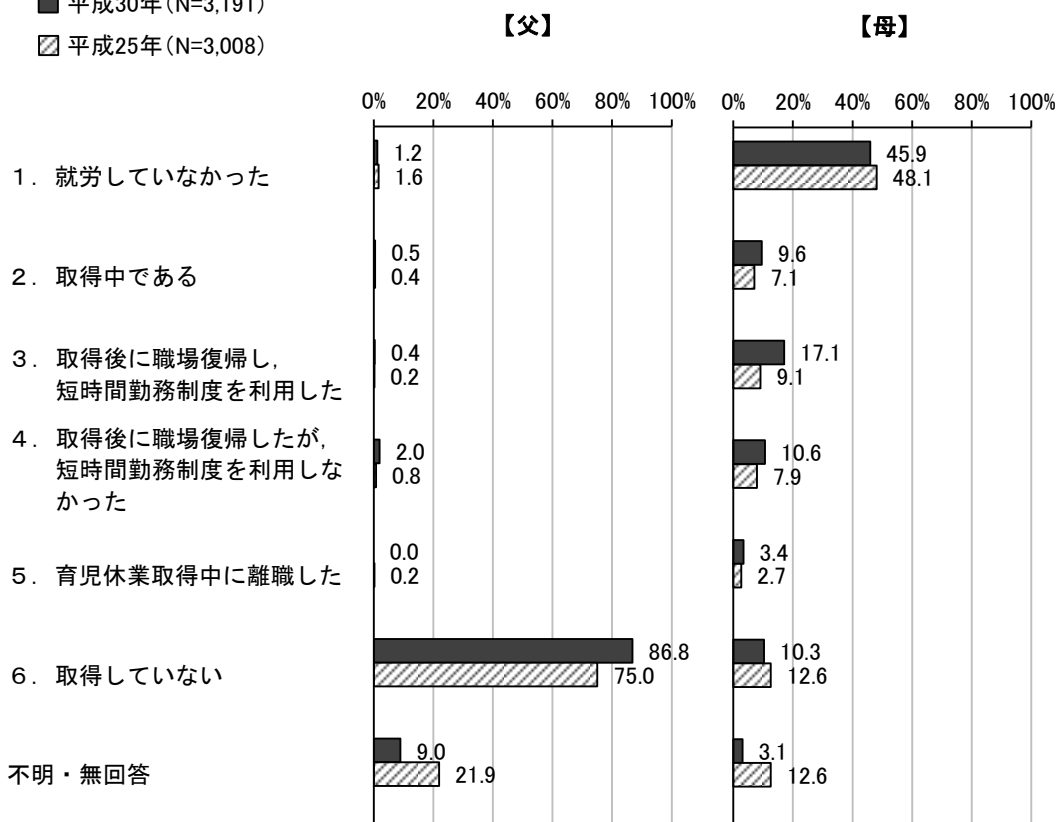
育児休業の取得状況（小学校入学前：問 24(1)）については、「取得した（回答「2」～「5」の合計）」の割合が父親で1割未満，母親で約4割となっています。

取得していない理由（小学校入学前：問 24(2)）では，父親では「仕事が忙しかった」，「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」，「収入減となり，経済的に苦しくなる」が多く挙げられています。

母親では「子育てや家事に専念するために退職した」，「職場に育児休業の制度がなかった」が多く挙げられています。

【育児休業の取得状況】

■ 平成30年(N=3,191)
▨ 平成25年(N=3,008)



【取得していない理由】

